



木加  
644  
卷

將之志を喩のなる

大にあり大と云ふ旅するの志あり  
十をやり先と云ふ子あり  
安んずる人との志あり  
い出る事かまふ事あり  
らるの事あり  
亦せつあり

治世  
永隆  
藏

堀井  
藏書

堀井  
藏書

序

一

よしの川に舟をこぎあはせしむるは  
又て、流るる水に舟をこぎあはせしむるは  
かゝる舟をこぎあはせしむるは  
こゝろをこぎあはせしむるは  
物に―書けし舟に―舟に―舟に―舟に―舟に  
舟に―舟に―舟に―舟に―舟に―舟に  
舟に―舟に―舟に―舟に―舟に―舟に  
舟に―舟に―舟に―舟に―舟に―舟に

かゝる舟をこぎあはせしむるは  
よしの川に舟をこぎあはせしむるは  
又て、流るる水に舟をこぎあはせしむるは  
かゝる舟をこぎあはせしむるは  
こゝろをこぎあはせしむるは  
物に―書けし舟に―舟に―舟に―舟に―舟に  
舟に―舟に―舟に―舟に―舟に―舟に  
舟に―舟に―舟に―舟に―舟に―舟に  
舟に―舟に―舟に―舟に―舟に―舟に

あ濃津人 高橋知周



雅言童喻

河崎清厚纂

いの部

平假字とりて書くは雅言片假字とりて書くは俗言なり下倣之

二言

いと ハナハダ。キツウ  
イカウ

いぬ イタ

いね イヤ

いむ ヨケル

いや イヨク  
イヤガウヘ

いま オツケ。ヤガテ  
タツタイマ。マダ

いで ドリヤ。ヤアコレ  
イヤモウ

いさ ドウアルカ

いざ ドリヤ  
サア

いさ 忌中

いさ 女房

三言

いろ糸 姉

いと キラウ

いさ 一パイ  
タビサヘ

Blank page with faint bleed-through text from the reverse side.

いどむ	ハリアフ アラソウ	いぬ	イヌル 去ヌル	いわけ	若輩。ワキマヘ ラサナイ
いふ	ドノヤウニ ドウヂヤ	いづ	ドウカ ドウマア	いうで	ドウシテ イカナ
いそ	エラウ	いそ	イキツク ユキワタル	いそ	ヒドサニ 風と云ふの類の
いそ	ヌケメナク	いそ	イソグ 支度スル	いづれ	ドチラ
いづに	ドコ	いづら	ドコジヤ	いづち	ドチラ
いつく	大切ニスル 齋なり	いぢや	イヤク	いふむ	辞退スル ガテンセス
いふせ	イヤトモオウトモ	いぢ	返事	いふ	ユウビニ
いく	海中ノ石	いく	何ホド	いやめ	ナミダグム
いま	ツイニ 今モツテ	いまは	イマデハ	いでぬ	出サシキ
いで	イヤモウ オ井テクレ	いぢや	ドウジヤヤラ	いさめ	セイトウ イケン

いさむ	ゲキノヨイ 勇なり	いさ	魚	いさを	手柄 功
いみ	エライ ムルイ	いひき	イヒキ 源よみきと あらぬ喜すれハナク	いさ	いひてき
いさ	物忌シテタル	いませ	夫婦	いさ	あ

田言

いろめく	キカス 好色メク	いろ	彩色スル	いろ	ハレナ
いろ	色ツク	いさ	イヒタイ	いげん	マシテ
いと	世ニ云フ ト云フ	いさ	ムカシ	いげ	ミヤゲ
いと	カアイラシイ イヂラシイ	いと	世ワタリ シゴト	いと	イソガシイ
いと	イツソノヤウニ	いり	舞カス 舞	いさ	ドウヤウニ
いさ	キツトシタ	いさ	ソノウヘニ イヨク	いさ	髪毛カタツ

いほけり メグミ アハレミ	いほけり ツカレ ワヅラヒ	いほけり 大事ニスル
いほげら ムダ センカナイ	いほげき ツカレ イタミ	いほげら ウソツク
いほり マダカ、ハ イツノマニヤラ	いほり ドチノ方	いほり ネニクイ
いほのめ アケガタ	いほり 田舎	いほり コトハ、シウ 大和物語ニ出
いらぎ ツ、ハル 源為海ヲ出	いらそく 故實	いらげく イカホド
いほほど イカホド	いほたひ 炎度	いやき 下ヒン
いまや 当世	いまむ イケン 法度スル	いまめく 当世メカス
いまげ 今テハ又	いま 今トナリ テハ又	いま 時モアラウ 今
いまさら 今トナツテハ	いふせき ウツトシイ フサグ	いぶ ガランガイ カヌ
いぞぎえ デキガ ルイ	いであみ ユキアハ セル	いぞぎ 出ニクウ

いざよふ 見合ス	いざせし 目バヤイ ヨサトイ	いざらふ アラソウ
いさむ イケン スル	いさめ カリソメ	いさし イザ、カ
いさらか 小サキ 井ヤ	いさとし イヤモウ イナトヨ	いさを 勤功
いざあふ サソウ	いさざし イキ コミ	いさ中 ハラタツル
いさほ イキホ ヒ	いさざれ フミ アイノカ	いさを 命
いさ エラウ ハルイ	いさ 言入ル	いさ 言イダス
いさわく 言合 スル	いさわぶ 言カ ヌル	いさ 言ヨル
いさ 言ク ロメル	いさつど イヒツ グ	いさ イヒカケ テヤメル
いさけつ イヒケ ス	いさを イヒス ゴス	いさ ネラレ ズ
いさくと 女兄弟	いさ 源イ キ出	いさ 見ル 彩
	いさ 女ノ モト	いさ 見ル 彩

五言

いろけんとて 色ガテリ いろよづ 色ツキテシル いろこのむ 色ゴノミ

いそれたる カヂヤ いままほ イヒタイ 一年 去年

いばえよ ミテミバ いとじ 丹儀 家の風 家ノ風信

家たうき シキノ御家 家ひろ 親ルイヒロイ いとま ヒマイル

いとまある ヒマナ いとまぬき ヒマガナイ いとせめて ヒドク

いとどく タビサ いとたまも ハヤウミア いとを キノトクナ

いとけぬき グリゼナイ うちの人 開白殿 いとま 明白ニ

いとまやた スバヤイ いをやす 心ヨウ いわけぬき グロゼナイ

いたうめ 仲人カ又扱カ いたうめ 手コナ手跡 いくて ドウニタテ

いづば ドレホド いづね オトアラン いままほ イキテヨリタイ

いかなれ ドノヤウニシタバ いま ナントセウ いろ オトゾシテ

いぐせん ナントセウゾ いろ 及ブマテ いろ ヒトリネ

いそ インガシイ いそ インガシイ いづ ゲンチウニ

いづ ハイツヂヤトモテ いづ イツト云ナウ いづ イツゴロ

いづ ドコニモ いづ ゲレチウニ いか ワナシベンモク

いそ イクラ いや カリソメモ いま ヤンゴトナキ

いま イマクシ いま 今ゴロモハヤ いま 御方ガアリテ

いま 花ヤカナ いま 云通りニスル いさら タマリ水

いさ ツバチ いさ イキモキレク いきた ネダガツテ

⑤

四 目ノサメガワルイ

イ

いきまどち。アミル

いきすたま。生矣

いこころ。忌明スル

いひちぎる。ヤラソクスル

いひかた。ヤラソクスル  
タガイニ云

いひちか。コトバツツガウ

いひつむる。イヒツメル

いひたつ。言付ル

いひいでぬ。イヒダサス

いひみる。イヒフラス

いひたつ。イヒ切テシラ

いひ志らぬ。イハウヤウモナイ

いひみる。セント云々

いひさわぐ。ヒヤウバンズル

いひ志らぶ。タガイニ云

いひみやげ。ホネリヤス

六言

いさかひ。係 縁合

家をすつる。遁世スル

いりこき。エラヒドイ 屈よのり  
モミニモム

いさきさく。アラク心

いとりふり。行届テ井ル

いさあ。産ノ廿十日目

いさのち。産ノ五十日メノ餅

いづらぶ。ムダニネル

いどいぬ。ダシヌカレル

いづあれ。イツモカウアラウケド

いさす。大初ニスル

いさむすめ。大車ノ娘

いさか。イハウヤウモナイ

いさひなき。ラチノアカヌ

いさを。キガニルマ

いさまた。忌中 親族ニ云ヒ  
父母兄弟ヲ思ヒト云リ

いさす。イハウト思下エイハヌ

いさぶ。ヒツツケテイフ

いさね。ネラレヌ

七言

いさいはるん。イフナライヘ  
ドウナリトイヘ

いさか。イヒヤウガナイ

いさま。ヒマイリ

いさな。イヤカルホドナホ

いさあ。云々テノアル望ゴト

いさあ。行届タゴロ行届カヌ  
トニロ



いそぎまどはらー アハテフタメキ  
いづくはあれど ドコテモカウハアラウ  
ケレド

いつのさげり 女ノ業  
仏經ノ故事  
いづれいづれ ドオラカドウ

いねもよせもよ イヤカウ  
いそぎまどはらー 女ノ業  
イソギマドハラ

いけいそぎまどはらー 女ノ業  
イソギマドハラ

八言

いつのなまが 女ノ業  
仏經ノ故事  
いそぎまどはらー スタクト

○ろの部

二言

ろく 拜領  
ホウビ

三言

ろたい 露臺  
官廳より  
ろろろ イフニオヨバヌ  
ろくど 夜ヒル  
六時より

ろんぎ 評定  
論議より  
ろんど 論より

四言

ろくさう 六位装束  
緑袴より

○はの部

二言

はい 母  
はと コレハヌ  
はむ 喰る

はく ハキノウヂスル  
はや チャト  
はえ ツヤ

はて フハリ  
はー コグチ

三言

③②

六

はづる	ゴザリマス 井マス	はくせ	秤	はくせ	ホド クラキ
はつ	ホツル 糸まり	はつ	拍子	はつ	ベタフル 雲より
はら	フルイ ソウヂスル	はら	拍子	はや	小山
はや	ドウゾハヤウ	はや	トク トホカラ	はや	俄風
はや	オチツイテラ スム	はげ	ハゲシイ	はげ	流痕
はぐ	羽タキ	はぐ	ハブク 首ナリ	はぐ	中ハシナ ヒヨシモノ
はぐ	エバシニナル	はぐ	カドガチ	はぐ	物 等
田言		はぐ	遠慮スル	はぐ	オクロ 黒子
はい	給仕				

はぐ	鳩ノナク	はぐ	ツバ ハジキスル	はぐ	ハル ハルカニ
はぐ	チヨツト モロウ	はぐ	カリソメ カヒナキ	はぐ	肌ツキ 顔つき
はぐ	幅	はぐ	ワツカ	はぐ	ハナハダ キツウ
はぐ	クツシ マメスル	はぐ	ナキユエ	はぐ	ハナヤカ
はぐ	センベツ	はぐ	兄弟	はぐ	ハラク
はぐ	ゲビタ ジダラク	はぐ	ハゲム ヤシナフ	はぐ	バクチ 博奕の字音
はぐ	ハイ テアライ	はぐ	トク	はぐ	帳臺 ノボ
はぐ	セカスル	はぐ	ロトウ スタリモノ	はぐ	トツマリ
はぐ	アテド シマイ	はぐ	ハシ 端	はぐ	半 部
はぐ	トビ犬	はぐ	尚 ソヘ	はぐ	

五言

まをむらぐ エシリヨナシニ けろく シツカリトシタ けろく カギリナイ

けろく 分別 けろく ダマシゴト けろく キツトセヌ けろく 小荷駄馬

はね サツハリトシタ はね 秋ノタカ野 けろく ス、キ

はね キガオケル けろく 牡丹 けろく 別ノ座シキ

けろく 一字バナシ けろく 文字とてけけち けろく 花ガゴ

はね タノミヌクナイ心 けろく オク病ナ けろく 鼻ス、リ

けろく イギリワルイ けろく ニクくシウ けろく 口書

はね マカタナリチ けろく 文字ノアト けろく 花ヤカナ

けろく 四十九音ノ積算 けろく 濱ベノチ島 けろく コマラス

はね ドチラヘモツカズ。ムザウサニ。ツキモノナリ けろく ホノモノ

六言

けろく ハナラカム けろく 心デ笑テ居ル

けろく 注ヤむきぬし けろく 仙人ノ住処

けろく キガオホイ けろく ハヒアルク

七言

けろく 花ガサク けろく ツイソコ

○にの部

二言

には 庭 けろく 日次

には 場所 けろく キロク

①②

三言

おはら キウ

にほび 庭犬

にばむ ニゴル

おほひ 白ツヤ

おがむ イヤニ思フ  
ニかくシガル

にくい 厨子ノタナ

およみ ウナル  
竹取又宇治ニ出

にぞき ニツトナイ

にくむ ニクムノスカヌ  
イヤニ思フ

ふく ニクムノスカヌ  
イヤナ

にく カタイ  
云ふくノ教

おぶ トシナ  
ワルイ 鈍

にぎて 幣帛

おがる ソロクツブス

おせ忍 似ハラ繪

四言

おはもせ 庭一ツハイ

にほびら ツヤク白フ

ニのちもち ニバンメ  
ツギナ

ニのすひ ニバンメ  
ツギナ

ニの人 右大臣  
江談抄又栄花ニ出

にくさげ スカヌ風俗

まくらら ニクラシイ

まくさび 能因哥枕ニ  
と云といへりハ雲ニ  
にくさひとハ舟ニ

あつる物こと  
いへり

にげなき 不相アフナ  
似合ヌ

にくく ニコク笑フ

にこやう ヤワラカ

にぎげふ ニギア  
サカユル

よびいろ ネズミ色  
忌中の衣色

にひむろ 新宅

よひなめ 新米と  
ゆきと

五言

にほづみ 庭多リ水

よほびやう ツヤク白フ

まくららぬ ニクウナイ

にひまあり 新参モ

六言

よほをぬをぬ 雪

ふごやうよむ 俗ニマジツテラル

よごやしの世 ウキ世

七言

⑩⑪

うげめをたふ  
ウルソウ思フ  
ニゲジタクノ目ツキ

○ほの部

二言

ほい 本意  
ほろ コモ僧  
ほど クラ井。カギリ  
アヒダ。アテド

アタリ  
ほウ ホヨソ  
かれ 放心したるあり

ふの ウスくと  
チラク  
ふぶ 反古  
かけ 老ボケ

ふて 角カノ関トリ  
ほて 帆ヅチ  
ふき 老ボケ  
オロカ

三言

ほととぎす アタリ  
ほととろ マダラ  
ほどろ タケタ蕨

ちヨツト。アイダ  
ほととろ ちヨツト。アイダ  
ほふか 火カケ  
ほどし ヤツカイ  
足手マドヒ

ふぞち 瓜  
ほそめ 目ヲ細クスル  
ほづえ 上枝

ほんぞ 支配ガミラ  
本所まり  
ふむら 火炎  
ほむけ 穂ノ向タ方

ほととぎす トント  
ほくそ 反古  
ほのゝ カスカニ  
チラト

ほぐら 神社ノクラ  
かくそ ホクチ  
ほぐし 松明ノクヒ

ほすれ 手柄  
ほころ ソシブニスル  
オコル  
ほでり アカウテル

ほさき 穂ノサキ  
ふきぢ 山ノカゲミチ  
ふざぬ 穂ノサキ

四言

ほいみ せんがナイ  
思フトまりニ  
かろく ハラク  
ほよいづ 口へ出ス  
白ニアラハレル

ほととぎす ホトンド  
ステノイニ  
ほどぬ マモナウ  
セバイ  
ほがらう アカルウ  
ハレシウ

ほごさる ツナガル  
ほんざい モチマノキリヤウ  
本オシ  
ほろめち サシアケモノ  
棒物

ほのぐ ウスく 明方夕暮ノケシキヲ云 ほのふ カスカニ チラト ほのめく ウスく ヤウストラ シラスル  
 ほころぶ ヤブレル 衣服ニ ヒラク 花ニ ほとり ジマンラシウ ほんるニ同

五言

ほいとぐる 思フトホリニル ほいかね 思フトホリニル ほろくげ ハラクシテ  
 ほくゆがむ マチガウ ほと チカヅク アサハカ ほろく 分相アフニ  
 ほろく アブナイ ほろく 老ホケラシイ ほん 生レツキ  
 ほろく 仏クサイ ほろく ウスグライ ほのめ ウスくシラス  
 ほろく ホウケタマウ ほけ キヌケニナリテ

六言

ほろく アカルウ ハツキリト ほそき んだちヤサシイ 御上ラウ

七言

ほい ヨモあら ヨンドコロナウ 思フヨウニモナウ ほよ あら 負ツキテシレ  
 ほ あ 取次ヲタムデ

○への部

二言

へち 別 ヒモ 鷹 へた ハタ 漢  
 へん ホトリ 迎 へや 部屋 へ テ

三言

へい 酒ドクリ 瓶子あり へ シキリ べ カシラ 別當あり  
 へ タ

四言

へどほく (ドック)

へいまん マク

へいたん 雑煮モチ

へつらふ ツイシヤウ云  
竹取よ出

へつらふ

雀鳥飼と云う  
未詳

べらけり ヤウスシヤウイ

へんくゑ ハケモノ  
変化あり

へんけき

偏突して偏とどく  
つくりどろりせえ  
さて何偏とあつること雅望いなり

へんくち ジウメンツル  
不兵ノロツキ

へんた

泳明  
髪を文ナリシヤ云

五言

へすゑて オシツテテ

○との部

二言

とほ ツ子  
常住

とら ドウシ

とが 咎

とよ ヌタカ  
豊より

とら ツル  
綴より

とら フサグ  
閉より

とふ トマリダシノ人  
頭分ノ人御側近人

とむ サカユル  
富より

とむ タツヌル  
尋より

とろ カシラ  
頭より

とろ 津殿  
トノサマ

とろ トク  
解より手して説

とく イキホイ。福分  
徳より

とく ハヤウ  
早

とく エカク  
研より

とぐ シトグル  
遂より

とぐ タツヌル  
問より

とぐ トコ  
床より

とき ハヤイ  
早

とき 老女

とき 一所  
共より

三言

とより

外へヨル  
無ヨルノ反

とばり マク  
幌より

とばり 戸

とばつ 遠方

とふめ 遠目

とふく 遠方

とふす ツキトホス

とらち ドンドト  
ひびく音なり

とらむ ヤメニスル  
ノコシテオク

とらめ シマヒ

と

十二

とりのこ 養子

とりのゆ 琴ノ手ツキ  
左のよそを押しこ

とろく たくと月

とろく ナシノカノト  
カレコレト

とろく セノカノト  
カレコレト

とがつし タカ野

とよむ ヒビク  
サワダク

とがもち 鳥ノオリ処

とだえ 中絶

との 外グルワ

とのゐ 泊り番

とらぐ ヨム入

とくい コンイ

とぐら 鳥ノス

とやま ハシナヤ

とちや トモリ処  
本妻

とぎ 木の末を切て株  
の処ニそそ山神

とろく サイチウト

とまは ツチ  
常住

とこよ カワラヌ世中

とろく 精進オチ

とろく 鹿カリノ松明

とび 柴ニツケタ鳥

とろく

とろく スクナイ。珍シイ  
なまり

四言

とばく ンバシノホト

とばく トバツカリ

とび トバシル

とろく トノコフ

とろく ヒビク

とろく トマル

とろく ワヤク

とろく イヒナホス  
トリナシスル

とろく メイ  
ソレバ

とろく タワミヨル

とろく ワタシラワタル  
トクワタル

とろく トガムル

とよき 豊年

とだゆ 托ギレル

とよご 奥クデネル

とろく 常住

とろく 常住

とよきめく ハンジヤウスル  
出頭スル

とろく 年来

とろく マトシ

とろく 毎年

とろく 友ダチ

とろく イツシヨ

五言

とよかくし ドウナリカウナリ  
②  
トチラヘモ

とろく ソエシナ  
トホイ



とふさぎうトホノク とまほほトゴホル とまきでトリカケテ

とらとむヒキトメル とまあスグサマ とりたてコレゾトイフテ

とあけマケツネリツ とらとむハイキ とのぬ夜番ノ夜着ヤ

とらりせき場所がセバイ 時をうハンジヤウスル とれをえぬフハンジヤウナ

ときね時分テナイ ときそ時刻ヲ申上レ とせむ師走ノ月末ニ

とみすドウヤラヌルト とまあトウチリカザリ

六言

とまむヤメニシラレヌ とりほセワヲヤク

とよ入日ノ赤雲 とよの神芝ノ酒モリ

とま光陰 とらフケイキニナル

時時モトキト

七言

とまドウシテナリヒ とか松ノ花

とらサマゾクニナル とらキラライラマセワ

とらナンノカト云テ とらオナジトコロニ

とらアチラコチラニネル とらオナジトコロニ

とらドウシテモカウシテヒ とらイロクト

とらイトトモナシニ とら経ヨム声

とらアチラミタリコナラ とらグレバト

八言

(とち)

ちりゆのゆのてらき 琴ノオシテ ちりゆとちりゆ 本妻ニセウト思 泊リ所ト思

○ちの部

ち 勝頁ナシ 哥合又いへる持し

二言

ちり イサカ ちぐ 教 ちく 父 ちど 致仕

三言

ちね ツイデ ちね ウバ 乳母あり ちぬ ウバ 乳母あり ちや 役所 ちぎ シキモノ

四言

ちりぼふ チラバル ちりめふ チリ乱ル ちりひぢ チリアクタ

ちりのと 数チラヌミ ちりばみ チリガカリ 塵ニヨブレテ ちるぢ セイモンダテ

ちこじら 血マブレ ち子おひ 乳子也

五言

ちりばく チットガカリ ちるまき 近フヨレバ 見上タ ちるね 近フヨレバ 見オトシタ

ちるら セウヤク チカラライル ちる ちる

六言

ちり 下ニオカヌ 手モサヌ ちぎ ヤクソクスル

ちぎ ヤクソクヲチガヘル

七言

ちり

ちりのちりのひよ 花ノチルマギレニ  
ちりのひよとれ 花ガチリアフテ  
クモレ

八言

ちりききめのはら 花ノウチ

○ついの部

三言

リヤウ 冥

四言

リヤウハ 冥ノヤウス  
リヤウサ 領分ニスル

○ぬの部

二言

枕取

ぬる <sup>ネル</sup>ぬる <sup>トホス</sup>ぬく <sup>ヌヒヲスル</sup>ぬふ

ぬす <sup>主</sup>ぬき <sup>幣帛</sup>ぬき <sup>ヨコ</sup>ぬき

三言

ぬる <sup>アタカウナル</sup>ぬる <sup>ノロイ</sup>ぬき <sup>盟ノフタノ筆</sup>ぬき

四言

ぬり <sup>土蔵</sup>ぬり <sup>手伏スル</sup>ぬき <sup>ナキナ</sup>ぬき <sup>ナシダイ</sup>ぬき

五言

ぬけ <sup>バックンナ</sup>ぬき <sup>サシアシ</sup>ぬき

ぬりの声 <sup>ハラオガム声</sup>ぬれ <sup>ナキナ</sup>ぬれ <sup>ナキナ</sup>ぬれ

六言

④⑥

ぬきををうすむ 横糸カウスサニ  
ぬきすの水 タライノ水カフタノスタレヲ  
コス

○るの部

二言

るわ 一族  
タグヒ

四言

るわたい 代々  
田系代あり

六言

るわよりうれて 手ツギキニツイテ

○をの部

二言

をち 遠方。以前  
アチラ

をち ラソレル

をこ アホラシイ

をー ラシイ

をす スタレ

中世屋簷上借字ニロクヲ後ニ音ニ  
ビロウト云テ誤ラナスハ非也

三言

をとめ ムスメ

をる ガガハラレヌ

をい 気丈ナ  
男ラシイ

をうし ヲカシイ 笑方ニ  
アハ古クニテ尚買券ノ方ニモモシシ  
タルナリ

をのー ヲノ上

をむ フカム  
ラジギスル

をこく ウゴク

を杯 稻

をめく 味

四言

をとら日 一昨日

をち 糸

をち 阿チコチ

をりけん イツマデモ  
コトテコソト

をれもの ナマモノジリ

をのく オビクフル  
スル

をぐらん カキクラス

をこり ユダン  
トダエ

をこり 病ガヨフナル

⑧

をり 字鏡可笑  
アチ平加之  
秋日本記  
阿々ハ笑声也  
時夜場ハ  
猶言平加志  
語ノ元ハヨコシキ  
也ヨコカマシノ  
ヨコ同  
古事記イヤチ  
コシニテ  
三作良録ハ  
鳴嚙人  
文粹 鳴嚙

をぶつる スカス ダマス をとびや ザレ言 をとめく ウゴク ザレル

をさく 可ナリニ。大方 アマリイカウ。ネカラ をさぬ ラチノアカヌ ワケガナイ をぢぶ 心よわし

五言

をよとす ムコドリスル をらぬ ナンベンモ トツチカヘシ をりぬ 折テアマタニ サス

をよがまし 失礼ナ アホウラシイ をさぬ 子供ラシウ

六言

をよとす ムコドリスル をりぬ トキモトキト サシヤハシテ

をりつきぬ ジセツガフツガウナ をれ ナマナハンジヤクナ

わの部

二言

わく 差別スル わぶ カネガル わざ 法事 シゴト

わせ 早稲 わび メイワク ナンギ

三言

わら ワルシ ハキトセヌ わがせ 我君 わがぬ タワメル

わく トホル 一ツンドホリスル わとす トホス ワタス わて ヘン あつと月

わづ チツト わらは 子供 わさ ワセノ田

わざ 仕ゴトニシテ ワサク。物好ニ わき トリワケテ

わび メイワクナ ナンギナ わび セン方ツキテ

四言

わよ ワカチ わら 未熟モノ 下手 わらび 外開ワルウ

わりぬく

ワカチナシニ  
ムリヤリニ

わらわ

ヤワラカ

わがせこ

我夫  
フナタサマ

わうだち

若バエ  
夫木ニ出

わくらひ

世ワタリ

わさくし

内シヤウ

わさどの

廊下

われがほ

ジミンガホ

われうの

自身ヤラワカ  
ラヌ

わしづら

ワレドワレカラ  
又或の名もまり

わらふ

コマル

わびく

ヒリクスル  
フルフ

わらふだ

四座

わくらん

タマサカ  
フイト

わびをた

狂言

わきもこ

我女

わびく

オシギナ

わらわ

原漢を  
柔本

五言

わらわ川

三途川

われだげ

勝ニノツテ

わらわ

オシギナ  
メンドナ

わづら

オシギサセル

わらわ

子供ラシウ

わらわ

オコリヤミ

わびく

オシギソウニ

六言

わりぬき

オサケナイコト

わらわ

我住テアルソマ山

わすれ

オシギサセル  
忘レヌタメノカタミ

七言

わりぬき

トシハモユカヌ

わりぬき

ヨシドコロナキサシ  
ツカエ

わりぬく

オサケナイコトニ  
思召

わらわ

我身ツノツテ人ノ  
イタサシル

我もあらぬ

我カラダクヤウモ  
ナイ

われうの

キガトホウナツテ

われうく

我チマヤラン  
ワカライデ

○かの部

二言

わの

かいろう  
かいらの

ハハイマシメ  
戒り

ハハ入口

ハハモト  
妹がうやむやり

ハハ死ガイ

ハハ殺クスベ

三言

ハハヒアガル

ハハアハハハ  
川と又ハハハハ

ハハトホノク  
離り

ハハ鳥オドモ

ハハマウニ  
心アテヲセヨ

ハハヒトキレウ

ハハカタ一方

ハハカノヤウニ

ハハカンアイダ

ハハ片倫  
片羽

ハハ文箱

ハハニホフ

ハハ小屋ガテ

ハハコノヤウナ

ハハ夢

ハハソレノ方ガ多イ  
種アガサハと云リ

ハハ心アテ  
むらぎなど云リ

ハハ庭鳥

ハハ数

ハハマリチチヘル  
マシル

ハハヒツツケル  
カドハカス

ハハマリ場

ハハドチラスモユク  
ヨク似タ

カキニ

カキテ  
カタキ

カキ一方

カキシバル

カキイケン  
勘當スル

カキイヒクサ  
ニスル

カキアタマノカザリ

田言

カキソツトミル

カキコレホド

カキ形見

カキシニキイ

カキ水ヲクル  
カブル

カキナラス

カキコマウニシテ

カキカコツケゴト

カキアタマニサス

カキカサヤウ

カキトホリ

カキ盃

カキ竹籠  
カキトモヨリ

カキフデキ  
またのうらこ

カキツライ

カキシカル  
勘當スル

カキコソソリト

カキカタノ

カキカキノウチ  
アリタテ。シマヒ

カキカサ

カキカサ  
又扇と云リ

カキフビンナ

かばらら	カツハリ	かばら	トカク	かばら	フリカヘリテミル
かきみ	オシカヘシテ	かぎやく	マユイ ハツカシガル	かきみ	ヨハクトシタ
かきみ	ヒヨハイ	かきみ	テヨリノイト	かきみ	カタグ
かきみ	ヘシク	かきみ	カタオモヒ	かきみ	飯
かきみ	カタ一方	かきみ	ヨウチナ 女子ユウリ	かきみ	ヨウチ
かきみ	ソバ	かきみ	カタ一方	かきみ	相談スル ハナシスル
かきみ	ドチミチ	かきみ	一ブン ハシクレ	かきみ	カタホデ笑フ
かきみ	トホノク	かきみ	兼當	かきみ	父母
かきみ	キツト アナガキ	かきみ	ヤクソク	かきみ	トリステル
かきみ	カレゴエ	かきみ	イケン オトガメ	かきみ	アタメノカホリ
かきみ	カヤウ	かきみ	コウシヤチ	かきみ	スケメナシニ 原氏 羨ノカラハ
かきみ	白ヒノヨイ	かきみ	カクル、	かきみ	心ヤスウ ロンナシニ
かきみ	カナラス	かきみ	カリニモ	かきみ	北ノ方 日ウラ
かきみ	白ヒクルメニ	かきみ	此上モナキ	かきみ	リコウ スグレタ。
かきみ	ウツツケタ。アリガタイ オソレオ、イ	かきみ	インギンニスル 大切ニスル	かきみ	ヤカマシイ
かきみ	御附人	かきみ	大切ニスル	かきみ	センガナイ
かきみ	アラハニナシニ	かきみ	アハレム	かきみ	数トリ

五言

かいほそる	身ヲ悉ク コソクト	かいひそむ	ヲヲ悉ク ニソクト	かほくら	ニラミ合テ 井ル
-------	--------------	-------	--------------	------	-------------



かどりくし リツハナ

かぢらまくら 船中旅ネ

かぢやじ マビユウ

かぢはらめ ワキメ

かぢもねき シヤウモナイ

かぢもらある キリヤウヨイ

かぢをね 于浮カサニ

かぢたぐ 方替

かぢたひ カタ一カガリデ  
思フテヲル

かづらふ カ、リキツル

かづげもの ホウビ

かぢてより マヘビロカラ

からふ ヤウノニ  
ナンギシテ

かぢぢやう 網丁の字音  
るぢ

かぢぢやう 定考あり

かくばら コレホド

かぢらひて カクレテ

かくねがら コノマ、デ

かく コレナリニ

かぢづき 兼帯ノ役

かぢとね ヤセニケル

かけ 好色ガマシイ  
オモテダヌ

かぢとね フククワル

かさやどり 雨ヤドリ

か シニシヤウ、テ

か とね

か がま ヤカマシイ

か とね日 サイハイナ日

か とまる

恐ル、アママリ、サシヒカヘ、ウケタマハル、  
ウヤマフ、礼ライフ、御トガメ、イヒハケ

かひつ ベソツクル  
アカベスル

風はや キビシイ風

風 キビシイ風

か ずね ヤクダ、ズ

か ずめ アラハニラシニ

心 原

六言

か ろび 不行候ノ評判

か は れ ど た 夜アケ方

川せ うえう 川アソビ

か り ま ろ し イトマゴヒ

か へ ぐ ナシベンモ

か と け ね き モツタイナイ  
オソレオ、イ

か れたる 声 ホソイ声

か ら さ え は り ワカラヌモノイヒ

か ごと が ま よ イヒワケラシウ

か と ば り り イヒワケマデニ

か ぎら と あ れ ば ハテガアシバ

か を け づ る カミライフ

か この さ が り サゲ髪

か え ね き た ば 此上モナイ

かひぐく  
カシコソウニ  
カヒアリテ

かうぐきう  
神ミあま  
威光有云  
天子ノ  
御車云

神  
御  
取

七言

かろわらふず  
シタイヤウニスル  
アホトツテナブル

かゝらけめが  
盃がマハル

かゝらひし  
キノドク

かゝらひげめ  
ヒゲダクサシナ

かけむむら  
足モトニアルホド

かゝりぢりて  
髪ヲアリまがテ

かゝこまらし  
アママル

かゝらそとら  
アタマヲアゲル

かすよあ  
ゴクジブシ

かゝりあ  
カガシアルク

八言

かやうか  
ナントモナイカホテ

かゝらきよ  
トリチナイズ  
ナラテ

かけま  
マウスモオン  
カ、イ

○よの部

二言

よぐ  
夜ゼン

よぐ  
ヨケル

よぐ  
ヨビニヤル

よき  
ヨイ

よき  
ヨイハマ、ヨ

よせ  
ヨリドコロ

よ  
ヨモ  
ガソラク

三言

よう  
大テイヂヤ  
サウオウナ

よう  
命

よう  
心ヲカケル  
ヨブ

よん  
コン礼

よん  
人足

よん  
ト、コホル

よる  
ヨリツキ処

よる  
夜モゴザラヌ

よる  
ヨトホシ

よそめ  
外見

よそめ  
心アテ

よそめ  
イハヒゴト

④

よきつゝ 夜ニナツテ 世間ナレル よそひ カザリ ながく 世間ナレル 男ヲモツ

よぬう 夜中 よぎる トホツテイク よみぢ ノイドノ道

よーや ヨイハ よす アリドコロ タヨリドコロ

四言

よらばふ ヨロクスル りあこび 御礼 よう 又トナイ

よなぬ 世間ナレテ よよへぬ 物ナレヌ より ヨツテハツキ

よるげ とヨリテ よるく 毎バシ よら 世中ハナシ

よめ テウドヨイ よだけ ユツタリト 大サウチ よそ ほ ビシイ

よほ ひカザリ よぬ 世間ナレヌ 木々々々 よう あ 入用ノ

よね く 毎バシ よね 世間ナレヌ 木々々々 よう めい カホカタチ

よの さ 世中ノナラヒ せ 世中 夫婦ノアヒタ よの つ 世間ナレ

よを を ヨコスツテ よく だ 夜中スキ よみ づ ノイドノミヤゲ

よー め ワケガアリソ よー ね ナマジイナ よー あ ナラヒノ

よー ば アビイガツク よま ぎ アレチ

五言

よら ば ツヨウチイ手 よー と 年中 よの の 夜具

よぬ ね ブラツイテ よを そ トシセイスル よを す 出家スル

よを を 一住居ル よく と シヤウタイナ よを こ 夜ブカニ

よら せ ワルウシタラ よく だ 夜フケテ よを を ウモレキテ

よこ た カタコト云 よう き ゼヒ通ルミチ よゆ す 世間カサワキ

よみわくる 死デ又生カレ よーきほ ヨシクツン やきは ヨイハン

よし 功若ラシイ 夜とすがら 夜ガナ ヨツヒト よひま ヨヒマ

六言

せよあふれて トリツクモナクテ よよめぐら ウカノト

ゆるのみき ミンノ下ノマヒ よれ人おと 人ノロノハ

よまぎ 蓬萊の 仙人ノ居処 よろ キミモ 皇宗ナル

七言

よりと ブラツイテ よも 中ニブラリト

よる 夜ガナ ヨツヒト

八言

よの 生テラルマカ よの セイモンガ

よる ネマキヨカヘ よ イラヌマテ

○たの部

二言

たよ サヘ ナリトモ た ナニカナニニ たむ 田舎人のもの云の濁

た 壱ラヘル たえ キレル た 百姓

三言

た ケレウ た シアシスル た ミテミ居テ

た ヒワク た タガヒチガヒ た クヒチガフ

た ビギ た バチガアタル た シカシナガラ

たづち チキニチ スグミチ たづき メアテ 業將 たら 惣領

たむけ 山登ツキヤウ センベツ 神よまのハ麻幣などを たらめ マカナイノハバ 専領をとり紀

たのむ アテニスル たづら ヘド たがふ ツレダツ 夫婦ニナル

たぐひ ルツレ たまひ アソバ スナレル たまふ アソバ スナレル

こまひん アソバ スナレル 以上三言ハ人のよとまより 四段の活あをたと知へし たい 任リマス 以上三言ハ我身のよとまより 下二段の活あをたと知へし

たまふ 任リマス たまふ 任リマス たまふ 任リマス

たける アバレル たけく エンリヨナシニ セイハイ たる シンボウ スル 堪より

たふさ 手ツカミ たぎ ザツトナカレル 水涙あふふ云り たぎ ワラセク

たゆむ オコネロユダシ テノビ たゆ タルソウニ たゆ キレルロシマイニ 絶より

ため カタ 例あり たす チカラ タスケ

四言

たいとこ 出家 たいせ 大切 たむれ テンガウ タワケ

たごう カマス たよう ヒキガヘル たど シアンナワ サダラント

たぢから 年貢 たち チキニ たを シナリ

たを ヒメゴゼ たむ ヒチ たよ ブラツク

たを タチ たづ サガス たぬ 手ノサキ

たぬ ワツスリトタツ たの アテニサセル たの タノニニオモワ セテ

たの アシラタチ たや ツイラクニ たま 書状

たま タマク たま タマク たま シバシ

たま 命 命ヲシテ系 たゆ アラウイテスル ミアハス ため ミアハス

(12)

五言

たゞふし

た、ち、も、る

髪下ド、蟻居セル

たいぶゆる

イマリ證文  
急状より

たいぐし

クワシタイナ  
以外ナ

たすやすく

心ヤスウ

たへか縁て

タマリカキテ

たぶらねき

チヤウシイ

たどつくし

オホツカナイ  
シアンニカキ又

たちねらる

タキセテスル

たちかちり

タチモトツテキテ

たをやだて

クニヤノト

たむむ

来月

たすあ

ホメコトバ

たすまひ

ヤウス  
行跡

たぐあらぬ

ツネヤウニ  
ナ

たれこうそ

スツコシデ  
病中デ

たつら

手ニギル弓

たつきねと

ホヨキルオト

たのまれぬ

タノミニエヌ

たひねき

ルイガナイ

たまがた

水中ノ石

たげぬ

ヨウモナイ  
出来タニ花

たぶらぬ

ダマス

たきすさぶ

タキツケヌ

たたとらる

ヤスラフ

六言

た〜〜〜

タトヘガタナク

たどつく

シアンシモツテ  
サグリク

たちやすらふ

ツ、ホリキテヨル

たまの磯

カドタガヘ

たぎらあらぬ

キガオサメニクイ  
ワシセクオモフ

たせば

ビンボウナ  
袖カチヒサイ

たひ〜〜

下タノモノドモ蓬生マシヨリ又元輔集マ  
教もあらぬたひ〜〜

七言

たえむれ〜

テンカウガシニクイ

た〜〜

コラニクイ

たどら〜

シアンシル段テモナイ

た〜〜

ワキヘイキニクイ

た〜〜

貴賤高下

た〜〜

貴賤高下

た〜〜

イニトムナイ

た〜〜

小舟

た〜〜

チットバカリ

た〜〜

トリツク島モナウ

②④

たてれをれども 立テモ井テモ

八言 ヨリ

たどろし心めく アサキノカンかへモ ナレニ たつともはう たぬるもはう 立

モ居テモ  
ワルイ

○れの部

二言

れい タメシ 例なり  
ナライ

三言

れう 学文ノコロミ 寮試より  
れう ツカヒ紙 料紙より

四言

れいやう 常テイ  
れんすう 多レンスル 何シモスル  
れうすう シタイヤウニスル

五言

れいせう 漸痛気

○ろの部

二言

そば ソレハ  
そば ソガケ  
そら アチシマイ

そよ ソレヨ  
そま 材木 杉より  
そま ソコ

三言

そばめ ヨコカホ カタワキカラミル  
そほづ 鳥オドシ  
せとと ウラノ方

そがひ ウシロ アチラムキ  
そよぐ サワダ  
せくや ソリヤコン

①③

廿八

そらら オチツカヌムサト

そらむ ネタム

そらめ ミソコナヒ

そらふ 園

そらひ 底

そらら オホクソコラ

そぎく 遠方

そびゆ 又ケガツテ

そらら タムレニヤレル

四言

そばつき ヨコミナリサカドヒシナル

そばつ ヒヤウケル

そばむ カタワキニスル

そばあ 雨ノホクニ

そよめく サワグ

そめく サワグ

そめ 其トキ

そばく オホク若干

そびやく スイト高イ

そひぶ ネマノトギ

そめく サテ又其モシ

五言

そばば カケ

その オダテスノル

そら タモシウ愚ハセウヂイ

そらめ 島オドシノヤウニタマツトル

そら ソコモナイ

そら ソフトイフナシニ

そら ビンボウナ袖カチイサイ

そら 御用モツトスヒツコンドル

六言

そら ウハクトシタ飛立バカリ

そら ソロリトアケル障子などよ云リ

そら サワガシイソラ

そら スイリヤウスル

そら 装束立の字音

そら ソソツギ

七言

そら ドコト云ナシニ

そら 袖ノサキガヌレルクライ

そら 袖ノ中ニモツ

そら そら

○つこの部

⑤



二言

つぼ ツボノウチ  
ヒトマノウチ

つと ミヤゲ  
女産なり

つと ヒシト

つら 柄入り

つて テサ  
てよをほし

つね イツモ  
常住

つら 列

つま コグチ

つま 妻

つそ ツイデ  
コトツケ

つゆ チヨット  
イサカ

つみ ワルイフ  
罪

三言

ついで ツイデ

ついえ ツイエ

つばら クワシウ

つば 祿  
ヘヤ  
部屋うり

つどふ ヨリ合フ  
アツマル

つうき カシラ  
役目

つぐ サワリ  
ヤマ

つぐむ ツ、シム  
ツミカクス

つらし ウラメシイ  
カナシイ

ドウヨクチ。ムコイ  
シカタガワルイ

つゐぬ 節チノ豆マキ

つくす ソコタケ  
シマイニナル

つまた タキ

つぶき ツイサイ

つぎや ツケサマ

つまた シハテ  
シマイ

つひよ ハテハ  
シマイニハ

四言

つたみ 吐乳

ついまつ 松明

つひぢ 築地

つむむ 鳥かエヒロウ

つゐて ツクボウテ

つゐめ 朝ハヤウ

つらち ヒキノ魔ヨケ

つゐる 奉公スル

つゐぬ カラゲン

つゐのま チツトマ

つゐる カラゲンヒモ

つゐぬ ワルイ

つゐぬ ソシラヌカホ  
ドウヨクチ

つゐる タイクウ  
スルモナニ

つゐる 源細工つとことつり式よこふお  
らび五五よびと地とをづらひとあり

つゐる 喰ふ

つゐる 小利ロ  
ツマヤカ

つゐる サダマツタガ  
ナイ

つゐる イツモカハラヌ

つゐる ホウツエ

つゐる キバリ合

つらぬく トウス  
ほらほき カホツキ  
つらぐ ツクネント

つらぬく ツクネント  
ほらほき サイシキエ  
つやぐり ハツキリ

ほらぬく ケツツク  
ほらぬく 人尾舟テ云つらぬ ツグタ井戸

ほらぬく マルく  
つらぬく コマルク  
つらぬく カミコトスル

つきぬく 毎月  
つきぬく トリツキがナイ。ツマラス  
ハテガナイ

月あはれ 何月モく  
つきぬく 月の出  
つゆのま キツトム

つめらぬ モゴくスル  
ほらぬく ツシムガキ  
ついで

五言

ほらぬく 退役スル  
つらぬく ソラヌカホ  
ほらぬく 封ジタ状

つらぬく シラレトム ナイ  
ほらぬく ツキアテル  
ほらぬく マガリ坂

つらぬく トリキツタ  
つらぬく フモイ  
ほらぬく 白髪  
ほらぬく ノケタウ思フ

ほらぬく 心オボエ  
つきぬく 月食スル  
月之て 来月ニナツテ

ほらぬく ソットキヲツケル  
ほらぬく 和名船ツキジロフ  
漢語抄云以角觸物也トあり

つきぬく ニカハシイ  
つきぬく 尤ラシイ  
ほらぬく チツトバカリ

六言

つらぬく ツボオリニハサム  
つらぬく カユカギなり  
つらぬく ツボノウチ

つらぬく ハナウタ  
つらぬく カラヌヲチミテラル

つきぬく ツマハジキスル  
月のほら 堂上ガク

ほらぬく コルギノナイ  
ほらぬく ニクゲノナイ  
つきぬく イングワナ身

ほらぬく スマジキヲスル  
ほらぬく 住トホス処

七言

申したまへて

原柏木目ノスルドイ

ほほほほほほほへヤツツキ

ほほほほほ

ワザトシラヌ負ツキスル

フーフーフーフー

八言ヨリ

ほほほほほほほツキアルク

ほほほほほほほスガ又負ツキ

けらからびきとふけ ヨウモテナス

○ねの部

二言

ねぐ ネガフ

三言

ねおびき

子ボケテ  
子マドヒ  
テヤツヌ鳥ノナリ

ねぢけ 正直デナイ

ねぬ ネル

ねぐげ ネタラヨサソウニ

ねと ツラニクイ

ねむり 居ネムル

ねとむ ヘニネチ  
クチラニカル

ねぐら 鳥ノネドコロ

ねご 根ボリ

ねこめ 根クルメ

ねささ 正五九月ノツトメ  
年三ノ字音

ねびて 成長シテ

ねま 子スボス

四言

ねぬ 池ニハエル  
ジュンサイ

ねられぬ ネラレス

ねんど シンボウニテ  
セイヲグシテ

ねん シニセツ  
テイネイ

ねぎ 若サヲナグ  
サノル

ねぎ ネガイコト

ねび 老人

ねび ネトボケテ  
老人ヲサシ

ね シニセツ  
テイネイ

五言

ね 声ヲアゲテ

ね ネトボケテ

ね 夏ノシノ符

ね

六言

祢ぢけがまし 無理ナ

ねをといふ祢 夜ノ四時ノカネ

祢んどーわびて コラカネテ

祢くたれがし 不オキノカミ

祢まらちのつき 十九夜ノ月

祢てのあさけ 夜ノ明カタ

祢ごんがし 不オキノカミ

七言

祢とくぬのかち 不オキノカタチ

祢てもさめて 不テモオキテモ

ねびれたるかほ 不オキノカホツキ

○なの部

二言

なよ ナニシニ  
ナンノタノニ

なふ ヤウハリ  
ノノウヘ  
ドウシテモ

なご ナゼニ

なる 成就スル

なう ナカ

なれ ソチ  
ナンヂ

なが ナンヂヤツ

なが アネ  
姉ナリ

なる 地震

なま ミジユク  
マヘカタ

なご ヒトホリ

なせ アニ  
兄ナリ

なれ ソレニスル

三言

なば カクル

なよ ナン

なう ナニシニ  
ナンノタノニ

なご ナニモ

なご ドウシタモク

なご マツスス

なご オラビニ  
ツレテ

なご ヒツクル  
メテ  
一トホリニ

なご ナゼニ

なご ドウ云イデ

なご ナレコニナル  
ヒツ自テアル

なご ソコネル  
シホタル  
衣よかぎる

ながく ナガウ

ながみ

ナガメル  
ウツトリシテ居ル

なりむ

半分

ねぞや

ナレシマソイノウ

なぞも

ナシゴイマア

なづる

カハイガル

なつく

ナツク

ねづむ

モテアマス  
トビコホル

ならふ

クセツク  
カタノ通りニスル

ならひ

カクタ  
仕来リノカタ

ならぬ

コナス  
人をおとるこ

ならす

ハナレヌヤウニスル

ならし

シタナラシ

なのめ

ハス  
スヂカイ

なげく

トイキツク  
ナゲク

ねの

ナサソウナ

なごん

ナワトクサス  
和あり

なごも

アトクノコリ

なさけ

オニアイ  
凡雅ナ心

なき名

ムシツ

なぎさ

波ウチギハ

なめて

ナラベテ  
ヒツクルメテ

ねめげ

無礼ラシイ

なぬ

無礼

なびく

カタ一カヘヨル  
ナビク

なび

四言

なはたき ナハラダグル

ねいお

其名ニ持テ居ル  
名代ノ

なうとそ

ナント云フデ

ねいり

ナント云フガアロソイノ  
ナシゴイノオモシ

なよそ

ナシゴヤソ

なほお

ナホサリゴト

なよし

ナシゴヤソ  
ナシゴニ

なふざり

ナケヤリ

なほら

オサガリ

なほ

通例人

なご

ナセソイノ

ねり

ヘアケル  
シダス

なかり

世渡り

なづ

ドチラヘモツカズ

なづみ

九月

なす

アイダガラ

なぐ

ナカウイツミデモ  
行末ニナツテ

なぐら

年月ヲヘテ  
ナガクト

なぐ

ケツクカヘツテ  
ナマナカ

なぐざら

ドチラヘモツカズ  
中フシリ

なぐみ

天一神

なぐ

ナガメル  
ウツトリシテ居ル

なぐ

ヨウク

なぐら

ヤワラカ

なぐ

シナヤカ

なぐ

シナヤカニシテ

なだ

大評判

なだららう オダヤカ

なだらめ オダヤカニ  
ナカラカニ

なれがほ せくしウ

なぞらふ マネスル  
擬へ

なぞらふ ツカレテ  
メイクツシテ

なろく カワイラシイ  
ナツカシイ

アイソラシイ

なづきふ ハナレヌ、シタシウ  
ウキタゴヨフ、カ葉

なづきふ 馴レムツ  
ル、彦彦

ならはし シクセ  
ナライ

ならあふ 地震ガユル

なれりそ ホタワラ  
海藻より

なぐさめ キバラシ  
タノシシ

なぐさめ ナキノ、  
シヤウコトナシニ

なやまー 身モタスル

なりやらふ 節か豆マキ  
スル

なまもの セヒナクマゲテ

なまもの 中ブン  
イタラズ

なまめく ナマナカ  
イタラズ

なまめく ズヤラツク  
イロドル

なごむろ ナツトクサス

なごこせ ナツトクシテ  
キゲンカナホツテ

なごやう 柔和

なごさうら 死カイ

なすらふ 准スル

なえなみ シホレル

五言

なごりろ コト、モセズ  
シンドゲクウ

なごばうり 何ホド

なごりろ 名代ノ  
其名ニモツテスル

なごらふ ナニシニマア

なごらふ ナニヤカヤト  
アレコレト

なごらふ マコトラシイ

なほわらぶ タマツテハ井  
マイ

なほわらぶ ナニツイノ

なほわらぶ 立身スル

ながさる ナカサレル

ながさる ナガイキスレバ

ながさる 長命スル

なごらむ ナダタル  
ノバシテオク

なごらむ シズル物が  
ナイ

なごらむ 名ホドニモ  
ナイ

なごめし ウツクシイ  
シナヤカナ

なごめし ソダテアゲル

なごめし 死タアト

なごらふ ナラヒ立テアル

なごらふ 一通テナイ

六言

ふのめあふ

なごらふ 名ノ通リデアルナラバ

なごらふ 一通リテナイ

なほやはある ジットシテ居ラレウカマ

なごらふ 未ノ世

な

卅五

歌楽神



らうす シタイヤウニスル

四言

らうどう 象来 りんざう カチドキラアゲル 源闘雞より らうたき カハイラシイ ムゴタラシイ

五言

らうがは コシザツスル ヤカマシイ らうありて テニイツテ らうくし 切者ナ

六言

らうするとら 領分 らうゆひま 原氏共 元年はれとありある事 らう 垣ラシテ

○むの部

二言

むれ ムラカル む祿 オモ むげ イツカウ ネカラ

むご イツマテモ 無期の字音

三言

むとく シシカウガナイ トカナイ 無徳 むれて ムラガツテ むつぶ 中ヨウスル

むづき 正月 むね ホガラ むね テブラ

むら 無礼 むら ヘシホウ むらん ココロナウ ムコウ 無心

むすぶ スクウ 水を掬する むせぶ ムセル

四言

むら ムカシ むら 出ムカウ むれ ヒトカメマリニ トビタツ

むれ カタマツテナル むつ メンドウナ ムサクロシイ むつ ナカヨウハナシ スル

むつ ハラタツ。ガドク。云。シシキガル イリクム。キシヨクワルガ むつ 中ノヨイ



むつろ 中ヨウスル  
むつろ 虫ガクウ  
むつろ クツタラガヤム  
むつろ 思ヒガハレル  
むつろ ヒトカタマリ

五言

むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル  
むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル  
むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル  
むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル

六言

むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル ケル  
むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル ケル  
むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル ケル  
むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル ケル

七言

むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル ケル ケル  
むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル ケル ケル  
むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル ケル ケル

八言

むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル ケル ケル ケル  
むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル ケル ケル ケル  
むつろ ムネガハリサ ケル ケル ケル ケル ケル ケル ケル ケル

○うの部

二言

う ドウリテ  
う トシボサキ  
う ホガラ  
う ハ卦  
う チヨット  
う 禁中  
う ハシメ  
う ハシメ  
う ハシメ  
う ハシメ

三言

うはを	後ノ夫	うと	ソエン	うとむ	ソエンニスル
うちぎ	装束ノ名	うちめ	ツヤウチノヤウス 衣ナリ	うらむ	ウク
うたゑ	ハンジモノ、画	うたで	エシレモナイ	うたぐ	ヘンナ エシレモナイ
うれ	マリガタイ ウレシイ	うれひ	ナゲキ ナサケナイ	うけぼ	ウツロナ
うけ	現在	うづき	四月	うづむ	ウメル カクス
うら	ウツル カワル	うづえ	郊杖 正月初神よき杖	うらわ	子供
うらわ	浦ノリ	うら	恨ミ 不足	うら	ノドカ
うむず	ウンダ アイワツク	うまや	人馬ノツキ所	うけび	ノロウ セイモン。呪咀
うめく	トイキツク	うし	キガツマツテ	うゑめ	田ウ丑女

四言

うはねり	後妻	うちま	ソエン	うちく	丹
うんね	承知スル	うんち	ノミヘヲユルサレル	うちま	松明
うちつ	ツノ、 出合ガシラ	うちば	小サキ橋	うらさき	キブサイナ ノンドウナ
うるせ	キツトヨロシク うるはしく入修る祠	うれめ	遊女	うら	
うらぶ	ウカブ	うる	祿 ツラソウナ声	うたが	マコトニセヌ
うた	水ノアワ	うた	祿 コロビネ	うれた	ナサケナイ ツライ
うれ	ナサケナイ ツライ	うれ	キレイナ アイラシイ	うら	花紅葉ノハナル 人ノハカハル
草本	ハカハル	うら	マシガラ ヒタスラ	うら	ウツムケニナル
うら	子供	うら	心ノコリナ	うら	心オキガナイ シヨサイナイ

うらあき 心中デナク うらこ ウラハラ うらやむ ウラヤマシカル

うらむ 不足ニ思フ うらぶれ ウチシラオデテ うらぶれ 未カラカル、

うらぐ ノドカナ うけば ウケアフ うけびく 承引スル

うら セワヤキ うら ウシロデ うら 終夫スル。又人の先

うら 後見 うら ヤマイアガリ うら ウツトシヤ

うら うらめ うら フルルクアルク うら 源横笛又月

五言

うは ウハハダ うは ジヨサイノ うは 尤ラシイ

うと ソシナ人 うら ボツトミユル うら ラリロルウ

うら アリアサヌ うら キラオカヌ うら 羽タ、キラシテ

うら ナカト うら ツイ見ワタス うら ホウビヤル

うら ナンベンモ うら ソラハイニ うら 中ヨウスル

うら せ女 うら ナサケナイ うら カワイガル

うら ツネヤウス うら キクダブスル うら 中ヨウスル

うら ウラヤマシ うら ウチシラナゲル うら 心ヲアカス

うら 恨デモセシ うら ハツカシイ うら カタイ

うら カノナサ うら モノナレヌ うら イツモテモカ

うら ワラス うら 舟デネル うら ウイタリ

うら ジヨサイ うら ヒトリネ うら シヅンタリ

六言

うら ヒツツキニ うら タチ入タコト

うらたれがき ユハヌカミ

うらせきの世 ハカナイ世中

うのたまふさぎ 四月ノ雨

うけたまひる 仰付ラル、  
役ニツク

うたせのつ孫 世中ノサダマリ

うらやすた 心がリノナイ

七言

うらやすの國 日本國

うたせとすつら トンセイスル

うをのたつこ 芋ラウムドウク

うらぶらあらし カハリヤスイ心

うづらあらし イヤシイモノ、キモノ

うまやぐ イマヤク

うきくのかめ 仏經ノ故事

うらめた ウサシナ  
キガ、リナ

うたれ ウトシイノキウクツナ  
ツシシデコレバキガツマツテ

うまのはねむけ センベツ

うすびみぶろも 忌中ノ衣

八言

うらぐくひ強 テキ、  
物とぬさ

うらまき ちんげ オビエヌマジ  
ナイ

○かの部

二言

かて ヒキツレテ

かで ツ、  
水セキ

三言

かよ 居心かヨイ

かよら トツオイツ  
ミテ、居テミ

かせき 水セキ

かぐい 水フセギノクヒ

かぬる イタ

かやび ウヤマヒ

田言

①②

かてゆく ヒキツレテユク

五言

かんみくた カクシテ韻字  
ヲアテサス かすもち月 十八日ノ月 かぎつづ 井ザリデル

かざりしより スリヨル

六言

かでえんなく 井セキヲコスナシ かのとれもち 十月亥日ノ餅  
公事あり

七言

かでのあそび ホテヌアハフ  
故事大和物語ニ かなんく 田舎通ヒノ世ワタリ

○のれ部

二言

のら 野原

のび 野ヲヤク大

のち アト

三言

のろ マジナフ

のが アガル

のど ユツタリ

のどむ ノバシテオク

のり ヒヨシニカ、ツテ

のわ シケ  
七八月ノ暴風ニ

のづ イリハリヲ云

のづ 出家

のづ 野ノ番人

のせ 野モハイ

四言

のほ ユツタリ

のほ カケドクニ  
スルモノ ねたま オホセラル、

のほ シカル

のほ アラノケ

五言

のちのわざ

法事

ねつたぐふ

サタマリノ外ニナル

六言

ねばりぞり

アガツタリダツタリ 無常ノケムリ

ねきのたまふ

軒ノアミガレ のともこのねぐみ 野中ノ池

○たの部

二言

おい老

おとし ウハサ 老よきくなどり おづ コハカル

おの 自身

おふ ハユル 養ふのせす おふ オムテラル 名より 押入を云り

おこ フユシリヨ

おも 乳母

三言

おろり ノロコイ オロンカ

おはす ゴザル おほて タハケテ スツクヌカシテ

おほふ フタニナル フサグ

おほす 申シアクル 仰付ラル、オボシナス おとね 年ハイナ人

おほえ オモヒイレ 上ノ思召

おとら マケル、ミタノ ワルイ おとね 年ハイナ人

おとら トリオトス

おとら 海殿 おとら イバラ

たろ オモシロイ 見処ノアル

および 指 および オモヒゴシ

おぞ 心ヅヨイ

おそ ドンチ オソイ おうね ウバ

おうば 祖母

おのれ ワレラ おのれ オテマヘ 其方

おくて オソイ 稻

おあ ハエル おきて サダシ 接ぎ

おし ヒキツミキテ

おびゆ ビツクリスル おもの 天子ノ脚膳

おまわ 負

おま 水産 おほ 令生

⊕

四言

おいらく 老

おいらく 大ヤウナ  
何かナフ

おばりま 欄干  
ランカン

おほすゝ イヒツケル

おぼろく ハマル

おぼゆ敷 オモイアタル

おほえぶ 思ヒかケナイ

おほさる オボシメサレル

おほめく ドレヤラシレヌ  
トボケタ白スル

おほかる トレヤラシレヌ  
トボケタ白スル

おほせて カシニツカフテ

おほぬき キガオ、イ  
御幣

おほろけ ハツキリトセヌ

おほめく タクサンニアル

おほんそ 齊装束

おほぞう 一通リ。ナホザリ  
表向

おほどく タイガイ  
ヒト、ホリ

おほめく オホヨソ  
世間一トウ

おほらう ハラクニ

おほどろ 大ヤウ  
ハツキリセヌ

おどろく キガツク  
ビツクリスル

おとろふ オトツレル

おとろふ オトロヘル

おとむ イヒオトヌ

おとろふ オトツレル

おとろふ オトロヘル

おとむ イヒオトヌ

おとろふ オトツレル

おとろふ オトロヘル

おとむ イヒオトヌ

おどまー オホナマチ  
テアライ

おどろく オヅク

おどろく 多別モナク  
オクソコナシニ

おくーオ オクビヤウニ

おころふ 修行スル  
トリ、カラフ

おこづる ソビキダヌ

おころふ フラチ、ドギレル  
ブサタ

おころふ 病ガナホル

おこるり アホウラマイ

おきさー ネルニモオキル  
ニモ

おきめく カケニ賣

おきさる オキトムナイ

おきつも 神中ノ藻

おきる アシナイナシニ  
ハイル

おきさる オシタラシテ

おーら ズカト  
フエンリヨニ

おびれて トボケテ

おひさき 行末

おひひで 思ヒカスダネ

おひひ祿 アンジネ

おもむろ ユルヤカ

おもかげ オモカゲ  
カゲボウ

おもやせ 貞ツキガヤセル

おもやう 貞ツキ

おも

④

光秀考  
おひひの生らうのホてふんたふす、これのりふく、  
大登りのまう也

おもしろき、負タシガナラヌ オシツユウ **おすまゝ** 心ツヨイ **おもしろ** おもくシク

五言

おいららぬ 年ガヨル **おはさらぬ** ゴサラセラヌ **およこり** 女ガヨル 拾遺大和ニ出

おほせがき 代筆 **おほせがき** 仰付ラレ **おほる** ハマル

おぼめくし シカトシレヌ **おほけぬき** ミブニスギタ **おとよき** 評判ニキク

おとけ 川岸ガケ **おとけ** 立身スル **おアヒガリ** アガツタリ

おのづから ヒトリデ **おのづから** ノシノニ **おくだり** オク痛ナ

おやのたや 祖父祖母 **おこがす** アホウラシ **おきぬき** 年ヨリラシウ

おきぬびて 年ヨリラ **おきぬびと** 老人 **おきのい** 沖中ノ石

おとぬて トレユレナシニ **おとこめて** ワカチナシニ **おのけて** マンガチニ

おとくむ ツム **おとくむ** **おひかす** ハエカハル

おひつぎて オイカケテ **おひげ** ハエシゲル **おひわび** 思ヒアゲンデ

おひやむ オモヒキル **おひいる** オモヒコム **おひらき** オモヒロイ

おひゆ オモヒル **おひら** ガツテガイク **おひら** オモヒタツ

おひや オモヒヤル **おひま** オモヒナシ **おひま** ミカヘル

おひく オモヒク **おひく** オモヒカヘル **おもは** カウアラウトハ

現在 オモヒカヘル **おもは** カウアラウトハ **おもは** 思ハナシ

おもて オモヒカヘル **おもて** カウアラウトハ **おもて** 思ハナシ

おもて オモヒカヘル **おもて** カウアラウトハ **おもて** 思ハナシ

おもて オモヒカヘル **おもて** カウアラウトハ **おもて** 思ハナシ

おもて オモヒカヘル **おもて** カウアラウトハ **おもて** 思ハナシ



六言

おるやけをり

人ノアキキヲ外ヨリ見サス  
ハラタキ氣をムシ

おゝまへへる

おいせぬかど 年がヨラス家

おいぬまね コシガガマル

おろこむる 病中  
スツユンデ居ル

およよりげよ ムガウ

おみくしき オニノヤウニ

おほんふきひ サウオウナ

おぼつらなき 思ヒサダシラレヌ  
シツカリトセヌ

大外山 禁中

おほやけおど 公儀向ノイ

おぼりしき ハツキリトセヌ  
キワメラレヌ

おぢごする コハガル

おれらあはれ サマノ心

おぞがまきき オホチヤクナ

おれいあざし オナシ名目

おくまりたる オクノカタ

おやのいさめ 親ノイケン

おうれく ソレサウオウナ

おーららる オシツケワガナ

おーあけが、 夜アケガタ

おひすぐひて アトカラチキニ

おいつきかく テヅノナ字ノカキヤウ

おもておこし 外聞ノヨイ  
ハチヲス、ダ

おもくしぬ モツタイノアル

おもたぬしぬ ハレナ  
リツハナ

おもひのこま 数珠

おもひの家 我家

おもひなごめ 思フヤウニナラヌ

おもひかへス 思ヒカヘス

おもひかよふ スイリヤウシアテル

おもひいづる オモヒイダス

おもひんまら 思ヒキル  
ミムキモセヌ

おもひあきらむ オモフコ、ロ  
ヒトシアン

おもひかけぬ ゾンシヨラス

おもひあがる カウマンブル

おもひあまら タマリカネテ

おもひすつる ミムキモセヌ

おもひらうて 思ヒツメテ

おもひかえぬ タガイニシシセツデ

おきひはき

思ヒカハル、

おりひのゆめ

思ヒキツテ

おきひのうしで

おりひかき

オナジヤウニ思フ

おももろかり

おりひのしん

思ヒコム

七言

おぼろげきらぬ

おほとものこもり

申寝ナサル、

おぼろきらぬ

同ジヤウニ  
オホシナス

おとろくし

尤ラシイ

おのぢちりく

ワルイシムケラセヌ  
ハネノケテシマハヌ

おりかのこかど

仙洞所

おのぢちりく

メイくハナレ

おくだき

オホシヤウモノ

おくといぬとハ

オキルニモネルニモ

おくととも

外デモ

おこねひのらう

行カ

おきともあがらぬ

アタマモアゲズ

おきどろ後ならぬ

オキバガナイ

おのぢあらぬ

一トオリデナイ

おのぢあらぬ

サガシアタラヌ

おりひのけぶり

思ヒガモユル

おりひのまらぬ

オモヒヤリガナイ

おりひのまらぬ

思ヒキル

おりひのつらぬ

思ヒサダラヌ  
クツタクスル

おりひのどあ

思ヒカハス

おりひのまけぬ

ズンジヨラヌ

おりひつらぬ

オモヒツケル

おりひのちがぬ

ワケモシラズニマ

おりひのけき

カウアラウトハ  
思ハナシダ

おりひのちがぬ

オモヒトマル

おりひのちがぬ

キガヨハル

おりひのちがぬ

ツキアテガイニ  
シテ

おりひのちがぬ

シアンニクル、

おりひのちがぬ

思フトホリニ  
チガイナウ

八言ヨリ

②①

松双草子十  
添心木

おぼろれたる声

大声

おどろく

コハイ  
ギヤウヤシナ

おぼろがためよあらぬ

思フホドニハナイ  
心ホドニイカヌ

おのひおよび顔

スイリヤウ  
シアテガホ

おぼんぶどげらる

官停  
ノシアゲ

ラル、おひげ服

外ノ足キク人直モ  
ハラタツキヤ

おのひの家といづ

出家スル

おのておびむか

カホガシガナラヌ

おもとぶるあてケシカラヌト

おのひのえんあて

心残ガ  
ナイ

くくの部

二言

くい 杖

くら 土藏

くま スミ  
隅ナリ

くことセリヤ

くい 杖

ぐす

タラヌ 処ナウ  
具ナリ

ぐす クツ  
屑るり

み発語

三言

くはこ カイコ

くはや サラバ  
コヤコソ

くは テイネイ  
コマカナ

くちど クチバヤ

くち クルシイ  
ミセダヘ

くだり タン。一シナ  
クダリ

くだら 百済国

くだち スエ  
辛くだちゆると

くだん サゲタム

くゆる グドク云

くらふ クウ

くむ クハユル

くんず ノイハクセル  
寤カ困カ

くゆね クスボル

くつて クツタクシテ

くもぬ 雲ノウヘ  
禁中

くもむら 雲ノミチ

くすろー フシギ

くすー 醫者

くもで タテヨコ

四言

くちをー

ノコリオキイ。ヤシネシナ  
ニガクシイ

くちい。セツヤク

④

四十八

五五カタキ久  
都保里 多リ  
ヲユル今  
ヨダホリヲ横ホ  
リ ヲスホレヲ  
結ホホリノ例  
崩折 クツキレ  
横折 ヨヨヨリ  
トスルハ非

くがら 又スビト  
くだかけ 庭鳥  
くづら 草がハネル  
キヲクサラス

くろろぐ ヌリトヤスム  
くろろく 功者  
キニ入テ  
くまぐ スミレ

くまぬき スミレマデ  
カタルトヨコ  
くきむす 草がハネル  
くすりこ 屠蕪

くすりび 五月廿日  
くさつひ 種

五言

くまのせ 国ノ凡俗  
くまつかき 日本ノ神  
くまつげむ 閉ロスル

くろあぐ カララス  
くろあし ナベモ  
くだく くだい  
イラヌモがオホ

くれまぐ 郭公  
くろあつる くらき  
くらき くらき  
くらき くらき

くろてどろ 郭公  
くろく くらき  
くらき くらき

くろしやめ シボリ珠  
くろしやめ 修行スル  
佛をよのこし  
行法の字をもと

くろまぐら 菘ネ  
くろまぐら 草がフカサ  
くろまぐら ミタト思へば  
貴人の逝去

くろのえ 雲ノ上  
くろのえ 雲ノミチスチ

六言

くろふのたう 黒イフノアタカ  
くろふやう 国ノ神社

くろのたうひ タカノハネ  
くろのあそび クチテニガウ

くろしあくと 毎朝毎晩  
くだりたるせ 末世

くろぶがく 道チラガドウトモ  
云ニクイ 旗ノヤウニタツ雲

くろぬのま 禁中ノ庭  
くろもたれ 先生モタワケル  
孔子もね

七言

くろぬミド 官位ガヒクイ  
くろぬミド 道チラガドウトモ  
心ノミシレカキテツキ  
云ニクイ

① ②

くらんたらあす ケリチラス  
くらくともろ クルカクルカトマツ  
くめのいさば 中タニル故事ニ  
くものいさば クシ宮ノ櫺  
くものいさば 堂上方

八言ヨリ

くららぎがま ジュウラシウ  
くららぎがま モ、ガチヲトル  
指貫のくらをうり  
くららぎがま かゝむ  
くららぎがま カノクロ、アオロス  
くららぎがま くれかぬのぢ  
くららぎがま 血ノナミダ

○やの部

二言

やど 家。庭  
やど ヤシキウチ  
やと ヤレノウ  
やと 次弟ニ  
ヨツ木ド

やく コレノウ。源貞又ヤ  
とやどろく  
やく 川ヲ乗をとる  
やく 役目

三言

やどろく 者  
やとせ 八年  
やをら ソツト

やわら ソツト  
やぐ ソツト、  
スグニ  
やよ ソレノウ

やよひ 三月  
やつ ソレトナキテ  
スル  
やつ ヤセル

やらぬ オヒ出ス  
やらぬ サセヌ  
やむ 妻のなま

やむめ まのけ  
やく セイダシテ  
ヤクモノヤウニ  
やま 病氣

やさ イウヒナ  
やす ラクナ  
やす ヤスム

四言

やく カサナツタ山  
やく ミスボラシウ  
やく ムヤクナ

やまー 心ヤマシイ 出家 さまぶー さまぶー オヒハギ

やまびと 仙人 山家ノ人 やまがつ 山家ノ人 やまびめ 山ノ神

やまづき 山ノ神 やまびこ コタマ やまづき ヤマズマヒ

やまぐら 山ノ入物ノハジメ やまづと 山カラノミヤゲ やぶさう シワイ

やーはご 玄孫 やすらふ ヤスム ヤハス ヤセー ミスホラシイ

五言

やアする ヒキサイテ ステル やアからす ヤニミテ カクス やうけれ 俊 ナツタレバ

やほくし マツシイヤウ スウ ヤむごぬき ヤムトキ ナク やむくすり クスリ

やうのもの オオモ位ノモノ やまのむひ 山ト山トノ アイダ やまよつる 遁世スル

やぶぬき 各別ナレキクノ やさーばむ 優美カス ヤへむぐ 八エシゲツタ 草

六言

やらかぬき 思ヒノハラシヤウガナイ ヤんぶとぬき 各別ナレキク

やうかえりて ヤウスガチガウテ ヤうとぬれて フウガワリニ

やせさーらばふ ヤセコケル

七言

やままけおらも 山へ行ギモノ ヤまのよふとぬぐ 遁世スル

山田のぢぢぐ 山田ノ鳥オトシ ヤぶーワウ 祿バ ドココト云ワカチ ナイユニ

やすからぬき 心外ナ ヤすからぬき 心外ニ思フ キントクニ思フ

○まの部

二言

やま

まらん 此方  
まほ 十分  
また 外ニ

まだ ツイニ。イニダ  
ネカラ  
まね タニク  
スクナイ  
まの 松明

まげ 一バンガケ  
まげ 一デ  
グライ  
まめ シンジツ

まみ ノツキ  
まを 垣

三言

まいて 一シテ  
まよる クルニガ  
まどろ 一ヨフ  
タフワクスル

まどろ 間ガアル  
まろば 鞠ガ、リ  
まろろ 申上ル  
モノトヒマス

まがは 一ブタ  
まうろ 一カセテオク  
まうる イク  
トホル

まよのひ キモノ、ヤブル  
カ、肩のキ、まひとあり  
まろろ 一ヨフ  
タフワクスル

まごき 一ヘノ  
ハヤウカラ  
まろく ソロヒキツテアル  
ヌケメナシ 全  
まろく フミマダグ

まごら マダラ  
まそで ニツノ袖  
まろぶ マネスル

まろけ コシラヘ  
まろづ マ井ル  
まのろ 参考スル  
サシアゲル

まろり マケル  
負  
まろろ カヒバ  
まろろ 一ナコザシ

まあと ホシニ  
オ、ワレヨ  
まろご 小砂  
まろろ 上ギヤ

まさよ 何ゾソノ  
ステノ、ニ  
まろろ 様  
まろろ バイシテ  
ソレサヘアルニ

まよも 執  
マモル  
まろろ 一ガ  
係、女

四言

まろろ マロバス  
まばゆき 目ニアテ、ミラレス。ハデナ  
ハツカシイ。ウルサイ

まろろ 心次第ニ  
まろろ 人の意の形をあらわ  
て面うげ、よんゆと

まろろ 心次第ニ  
まろろ 人の意の形をあらわ  
て面うげ、よんゆと

まのりふ トリツクロウ 又の日 翌日 ちうとけき 二度トナイ

まのりく ノタキキ まののひ 松明 まぶらひ ツカヒ

まのりろ マキツク ナレル まのこの ノガスハツチ まらうど 珍客

まのりぞ カタミクリ まのこのひ 夫婦ノ中 まけわが 負々 クラタイ

まのりゆ シンジツ まさごる ナブル まさごまき タイガイナ ワルサナ

まのり水 ウツクミイ水 まのりらひ シンジツ まめやう シンジツ

まのりすを 男一ヒキ まのりらめ ノツケ

まのりく サウノシイ、ワルイノザヤ

五言

まのりく サウノシイ、ワルイノザヤ まのりらめ ノツケ 政道ヲタス

まのりのぼる 参上スル 大臣 現在の目ノニへ

まのりらびし 引コト云グサ まのりらびし 枕ノウへ ちまきおびし 子供ラシイコト

まのりどとつと マユ中ノ 蚕 まのりゆかき 眉ヲカク まのりこゆげ ノモトカガダルサウニ

六言

まのりまきまきし イトゴヒ まのりごまきまき 一タイテイキトウ 思フ心

まのりしひのく 申シワケスル まのりけのこのの 引出モノ

まのりどあゆみ マケミイト思忍 ちまきごらもの テアソビモノ

七言

まのりねりかから ボウダアタマ まのりならん 羅がも ロクデハナケレドモ

まのりゆきさる 目見ヲユルサル、 まのりはら たまふ オソバサラズニ シターフ

まのり



まのぬくゝとぬらうアヒガナスキガナ まけどだまマケニイト  
まみつとつとノモアテラシヌ まうらふのたキカヌキ  
まぶらふとひきあげノニカドタテ、 タカ

八言ヨリ

まぬくのけらからスクナイ まぶらぶ兄弟 まぶらぶツバダマ ねノツキガ  
まあるのうらはもの大ギリヤウ まららソバラハナサヌ  
まぬらのあとのうネチナクナミダ

○けの部

ニ言

けふニサツテ けふイカサマ けぬキユル  
二言ヨリはまの教 ナルホド シヌル

けつケス けん津朱印 けタノシミ  
けん証拠 けん兵なり

け孝行 けノヅラミイ げすゲス  
け希有なり 下種なり

三言

けキミアイ けぢめシヤベツ けん証拠人  
けヤウス けんワカチ けん見物検視なり

けスキトホル けきつら けウチトケコト  
けアカヌケノシタ よここまきつらなり

けノツケ けケシキダツ けケシキ  
けキミアイ 意慕

げクロラリツト **けクソン** 家損原常夏

四言

けウヤマイ けユツラニクイ け人ゲノナイ  
けカクシナウツキリ けウツニシイ カトヲサス  
け掲島をり 碁なり

ナレクニイ

けぢうき

人ゲノナイ  
ウトニシイ

けうさう

ウヤマウ  
タテモノニスル

けうと死

人ゲノナイ  
ウトニシイ

けおきり

オサレテニエル

けやけき

キハダツテ

けくき

テキハキト  
シタ

けあがる 逆上スル

けさやう

ハツキリ  
アカヌケノシタ

けさやぐ

ハツキリ  
サツハリ

けやく けの香(か) ゴニラヤク

ハツキリ

五言

けをさる ツク草 馴ミシク セズ

けどうろ キヲトラル 妖怪

けをかろ

ケイビキスル

けんぎする

ニコトニセヌ

けうさう オモシロヒ

けれぬき

ベナイ

けさう 色ノカス

色ノカス

けさう 色ノカス

けくき キドリスル

けくき アムバイガツク  
キモチヲミセル

けせう ハレクシイ

けく イキスヤル也  
過如不及

六言

けふ 枕ニモル飯

けく ワルウナイヤウス

けく オチツイテ井ラレヌ

七言

けふ 陸奥ノ狭ノ里ヨリ

けく イヅル布

けく コシイヲウケル

けく ワルウハナイ

けく 金泥ノケイ  
ビキ

けん 山伏ノ祈禱

けん 雲ノヤ  
犬ヤ

雞ガナク  
故事ナリ

○ふの部

二言

ふい オモヒガケ  
ナウ

ふと フィット

ふつ 風俗

⑦⑧

ふき タクサン

ふす ネル

三言

ふちせ カハリヤスイ

死多川の閑寂よ

あり サワル

ふるん ステモノニスル

ふるく フカウ。オホイニ

ふよう ヤクニタ、ズ

ふたぐ フサグ

ふぎき 雪ノフキブリ

ふてう ロクテナイ

ふびん キノトクナ

ふせぐ フセグ

田言

ふりはく ワザク

ふりく フリツモル

ふりゆク ナルビテユク

ふりくも フリヤウハニア

ふりこと

昔ノ都 昔我住シ在所 又旅中

ふるまひ シゴト

ふたく バタク 鳥の羽たき又ハ

ふためく サワグ

ふたへ ニ重

ふたニナル

ふつく フツカ

ふくだむ ボウク

ふくよう ブツツリ

ふさめく カラゲル

ふさやう フツサリ

ふさづき 七月

ふさめく フシデニル

文をいふふせく

ふさぐ アタリノ

ふさづけ 水中デ東ヲ

竹葉をいふふせく

ふさぐ クスベル

五言

ふらぶらも 忌中ノキ

ふりよめる ノツトフル

ふりたてく ハリアゲテ

ふるさく ミステフル

ふるき風 昔ノ凡信

ふたんなき カケガア

ふたごりも ニツバイツテ

ふくふき ヨクブカウ

ふさけしき 似合タ

ふきぐり ジマンバナシ

ふきくをる フキタラス

ふたがふ ミチガチガウ

ふくまのふ フミマヨフ  
ふじだく フミチヤウビ  
ふじまらぶ ネガヘリスル  
ネコゴブ

六言

ふりさけらる トホクミワタス  
昔バナシスル  
ふであらむ 書初スル  
ふうさくらん トチラガフカイトク  
ふきあひる フキタラス  
ふきまう風 マイカセ  
ふすめのとこ 猪ノネドコロ

七言ヨリ

ふりかきさる ヨイキリヤウ  
ふくいのくらり 貞色がクロイ  
ふでのふり 後見スル  
セワヤク  
ふさげやす キヤスメモセス

ふるそのあつ 年ヨリラセワヤク  
ふくみふへたる  
衣服フツイノ

○この部

二言

あは 時分  
あは コレハ  
あは ベツノ  
あは オと人カと云リ

おと タビ  
おと 毎なり  
おと トホリニ  
おと きくらぐとと云リ  
あち コナタ

ある コリル  
ある ホヲキル  
あま コザル

この ホニラル鷹  
あき コウイ  
あや コレハ

三言

こぼつ ヤブル  
あは キツト  
あは 外ニカマハズ  
こころ 此度  
あそ アツル  
あは 此方  
あは 前妻

えんせ 来世

ころば アグミハテル  
クツタクスル 困

あまう コマヤカ

あたら アダ

あたら キモチ

あー 大ヤウチ

あーの 井サリ

あひぢ 泥

こよる カクル、

四言

子免く  
大ヤウチ

あはほひ 時分

あはほひ キモく袖

あぼろ コボレル

あはざま 声ノアソバイ

あはづま イセガサ

あまふ タツネル  
ミマフ

あとしり ミチスチ。コトワケ  
モツトモ

あとしり コ、ロヨウイフ  
クチ利ロチ

あとしり カニリヤクル  
別ノコト

あとしり コトトク  
ソレク

あとしり コ、ロヨウイフ  
クチ利ロチ

あとしり カニリヤクル

あとしり コトツケ

あとしり イハヒ

あとしり 外人

あとしり ワザト  
アラタメテ

あとしり 外ノモノ

あとしり ケンドンニ  
フコツニ

あとしり ヤカマシイ  
グタクシイ

あとしり コリモセント

あとしり コゲル

あとしり 冬ノ風

あとしり 此上モナキ  
カクツナ

あとしり 来年

あのかし 兄弟

あのかし 此ゴロ

あのかし ノイサイ

あとしり 禁中

あとしり 行ニクウ  
越ニクウ

あとしり キハスマイト

あとしり ナダメル  
取ナス

あとしり マイタ縮

あとしり 切モナシニ

五言

あとしり トテモノ  
コトナラバ

あとしり 多用ナ

あとしり 外ノ所

あとしり ツモリ外

あとしり 仰山ナ

あとしり ナシノイ  
ナイ

あとしり モノズキニ

あとしり モノイロダス

あとしり ブコツチ

あとしり セキバライ

あとしり コレガ  
ソレガ

あとしり コレガ  
ソレガ

さぐねき ロヤカミシイ さだうし ハツキリト くれはひ シヤレル  
 さねから ソノマデ さらねり 勿論ヂヤ さらづみ ハヒバル  
 さらしも コトアラタテ さらでも ソウオウテモ さうとく サワグ  
 さうらみ ホニニ さうげん ザンゲン ぶらさく ジヤウ  
 さうら コザカシウ さまよう ブラツク さうらひ 詰所  
 さぶら 井マスル さえづ シヤベル さてあそ 柳供ノ人  
 さめく サヤク さやう キヤシヤナ さくゆる ジヤマスル  
 さくく クモ さきはひ 仕合 さきたり 海辺ノ番人  
 さみだれ 五月ノ雨 さづみ ナミダグム さくはく ワサトノキツイ  
 さもあそ ソノソドウ さすら ナガサレル さくはく オチブルル

五言

さかあそ

さいつと センコロ さいつと イタドリト云 さくはく 赤ッテリ  
 さとは サウ云 さづみ 其様子モ さわぐ ヒヤウバンニ  
 さく モシ さくはく イハヒノ酒 さくはく クセガワルイ  
 さだ ハキ さた 程スキテ さね ソウナイテ  
 さね 五味子 さら サハ さわ サラ  
 さくら 花見 さく サビシイ さわ 強  
 さまた ジヤマスル さけ ヒキサゲテ さう 枝ガデキル  
 さめ サヤキゴト さね サキバライ さきの サキ  
 さ ヒトツラ さ イロクノフガ さ 一時ニテキテ

きーわらわし オツトリ きーすだて デスギテ きひくし シカツベラミク  
ソウミ キミアイノナリ

六言 **さりざり** **更ニホカレテ**

さといかろく アフセル 源核根ノ戸ガヤ さろくがうおと チヤリ  
今イカクノスウケリ ドウケ  
さをぬぐるまハハイ光陰 さらぬわろん 死ワカレ  
ゾシヨラヌワカレ

七言ヨリ

さろりもよわり ナキゴマクリスル さくさめのとと 老女  
さやみわらは 御ゾノ公達 さよあははわれ ソレハドウアロト  
マニヨ  
さなうそわらめ サウモアリソチ モノチヤガ

○きの部

二言

きと キツト ぶくく ゆるる 濁るり びくやうそ きは ブンザイ。ホド  
フハト んのあしたまのりかちちりり 身分

三言

きよら キレイ きほふ ハリアフ きそふ ハリアフ  
シホアヒ。ツガフ 機嫌うり

きこゆ マウシアケル きごみ 時刻 クラ井 きー丸 規式  
マウス

きびは 幼サ **きんむぐ** **木甲ノ袴**

四言

きんやう 目立テ キワが立テ **きんぐ** ワカレ きうくぬひ イヤシメル

⑤

あまぢる	ヒツクリカヘル	あまほき	キテホシイ	あゝゆく	存分ニ 心オモシロイ
あをせし	コヲ場所ト	あゝらとき	キバヤイ	あゝやる	キホウジスル
あゝらよす	ヒイキニ思フ 心ヲヨセル	あゝゆぐ	我ト人ト 心ト心ト カクスル	あゝらおく	キガネスル
あゝらよす	モノヲヤル 心ガシ	あゝらはむ	キラツケル	あゝらあて	アテズツ ホウニ
あゝらむる	タメシテ	あゝらから	ワレトワガ テニ	あゝゆひく	ヒイキスル
あゝゆばせ	コノイキ	あゝらて	コロエテ	あゝゆのせよ	カケゴノゼニ
こきめきて	オントウニ	あきませ	マゼコゼニ	あきいれて	ヒトツニ トリコンデ
あゝらえて	ツクリゴト タラシテ	あゝのづる	キラクニナル キバラシスル	あゝゆぐむ	ナマル
あゝのあや	声ノツヤ	あゝのぢ	トリモトス	こぼくこず	コネバコンデ

六言

あゝものやみ	版中	あゝぢる	ナニクハ又負スル
あゝよあゝる	オトガノニアフ	あゝいば	ナンゾト云ト
あゝありがほ	コトアリソウニ	あゝよあて	イニカニツケテ
あゝぢる	ナホザリニテ	あゝよむすぶ	ヤクソクスル コトバヲツガフ
あゝらつらひ	角カトリ	あゝよあれ	ナンゾトイフト
こぢるかき	アキラヤコチラ	このまかのも	アチラヤコチラ
あゝゆのくま	心ノスミ クライ心	あゝゆの志め	心ヲカタノテ 心ヲキヨメテ
あゝゆくらん	心ヲクラベル	あゝゆのやみ	心ノマヨヒ
あゝゆほくし	心ヲツクス。シンキナ イロクト思フ。キラモム。セイツカス	あゝらあま	心ヨウイ
あゝゆがらき	キマノナ		



あゝ後の鬼 キヅモツアシ 我々のようとききんのはやくからうらぶんの

あゝ後かぐ キナガフ 鬼と見えたり謙徳公又源一もあり

あゝ後よくき オクユカシキ 心よくきハ外より云詞より肉ハよくき

クシナミフカウ 謙解ハハムヤス のうらねり又覚つてねくんばうひ

あゝ後とくら キヲオカヌ あゝ意もあり又帯き又同じきあゝありあり

あゝあやすれ 心ガ、リノナイ うらあぼそき 心ボソイ

あゝ後ばうら ムナサワギ うらあやす キガセク

あゝ後いられ キガセク うらあはき カタイサナ

あゝ後たぐる キガユルサレヌ あゝ後をとり キゲンヲトル

あゝ後をや キバラシヲスル あゝあやす キガイレル

うら後あき キガオ、イ うら後ばうら 心カラ

うら後のね オモヒナシ うら後のうら 心ノウラナヒ

うら後ぐる キノドクナ あゝのえ 懐妊ノヤウス

ごちむまゐる カヤヲスル こゝをれ ワルイ文章

七言

あゝあゝあゝあゝ マサカ何トゾアル あゝのん イヒヤウモナイ

あゝあゝあゝあゝ イフモグダチヤ あゝあゝあゝ コト、モセス

あゝあゝあゝあゝ ワザトマシウ あゝあゝあゝ 何トモヤウ

あゝあゝあゝあゝ ワザトバカリ あゝあゝあゝあゝ キニクワマ

あゝあゝあゝあゝ コリヌイタ あゝあゝあゝあゝ 思ヒツキガナイ

あゝ病しのりて ハヅミニカハツテ あゝのほのえぞ 灯 七女樂はあゝるん

あゝ病をさげし △フンベツチ うゝあそらぢる ムチウナ

あゝあもそらよ キヌケニナツテ あゝあうつし キガヤサシイ

あゝあもとぢき キガオチツカヌ。ウサンナ  
アブノウ思フ。持トホナ

あゝあうえぢる ミエヌク あゝあもあぢ キヌケニナツテ

あゝあへぢつる キラヘダツル うゝあときめく イソクスル

あゝ病ひとしき オナジヤウニ思フ うゝあときだく 心ラクダク

あゝ病ともせぬ 思フマ、ニナラヌ あゝあよむすぢ 思ヒサダムル

あゝあをせめて キラヒクウモツテ  
心ラクメテ あゝあけさうす 心ニヨウイスル

あゝあそとぢふ 心ワルイ  
ヤミツク あゝあよいれぬ ウハベテアシロフ

あゝあよにうり ゴザレト云ヤウナ あゝあすきひぐむ 声ガモル

あゝあよりたてし 声ハリアゲテ

八言ヨリ

あゝあよせしき 耳ヨリナラ  
キラ あゝあどらもくぢつ タテワカツテ

あゝ病きもほろ キモヲトラレル  
死デシマイソウニ あゝあぼもすぢ キガツキス  
ギル

あゝ病づきよ思ふ 心ニハナレヌ あゝあやゆるすぢ 物スキナ  
スマイ

あゝあよみたぢ サシテキニカ、  
ラヌ

○江の部

二言

えぞ ドウモ えん ウツクシ  
艶さり えん 酒モリ  
宴さり

㊦

えむ ドウマア

三言

えり 縁

えぢら 人足

えぞじ ノゾム。カンシテ  
モトム。要ら

えやは ドウモ

えーも ドウマア

えんず 怨

四言

えあらぬ 一通リデサイ  
ドウモハレヌ

えんぢら アヂラヤル  
ツヤラツケル

えぶの ボシブノ身

えさらぬ ヨンドコロ

えせもの フラチモ

五言

えぞーらぬ ドウモガ  
テイカヌ

えぞすぎぬ ドウモ  
イカヌ

えもいぬ イハレヌ

六言

えどもたわよ 枝モタワムホドニ

八言

えんよもの 身ダシナミヨク

○ての部

二言

てへ ト云へ  
ト云へ

てふ ト云

てい 父

三言

てほん 手本

ては ト云ハ

てふ ト云タ

てかき モノカキ

てかく 仕形デシラス

てつき テモト

てづく ブチヤウホウナ

てぬ 給仕人

てうど 道具  
調度

てしず コシラヘル てざり 風体

四言

てへれば トモヘレバ てをすり ワビコトスル てをくる 指ヲ折テカッヘル

てうがく 樂ヲシラ べてうたぬ サツハリセヌ 双六よかけケエリ

てさざり テザハリ てずささ 手ナクサミ

五言

てをゆる 石ヲオカス 碁よこり てのえ 手習ノ師匠 手カキ てまき テナグサミ

てもた 手モタル ゆく 位ニ てもす 手モヤス ま メズ

六言

てん トリシマラヌ ざら テ ん テ さ テ くる テ ん テ 難 ツケラル

七言

てよ テ とも モ ば バ くる ク て テ を ヲ ち チ り リ も モ ち チ て テ シ ア ニ ク レ テ

てん テ ぼ ボ くる ク ま マ だ ダ き キ 難 ノ ツ ツ ケ ケ ラ ラ レ レ ヌ テ を ヲ は ハ ね ネ ち チ て テ ハ ソ バ ニ オ オ カ カ イ イ デ デ ハ

てん トリシマラヌ ね 手 ち 手 かく 手

八言

て テ を ヲ つ ツ くる ク て テ の ノ ふ フ よ ヨ あ ア つ ツ ヨ ロ コ バ シ ウ テ タ マ ラ ヌ

○あの部

二言

あい 愛キヤウ あと レイ あと カタ あ ア だ ダ か カ タ タ キ キ

あ ウ ぐ ハ 外 ハ 心 キ あ ソ 朝 ソ 臣 コ あり モ あり ト あ ア ね ラ ヤ レ く ク

てあ

あら ザツト 古今あらずきせし アク あく 飽る  
 あこ コチノコ あご 細曳スル人 あゆ アヤカル  
 あて ヒン **あ**

三言

あはむ サミスル。カキサガス あそね アハレ。オモヒマハセバ。心ニシメテ  
 あはし ウマミガナイ あそび オヤマ あくぬ コラヘカヌル  
 ありう アリドコロ あろ 亭主 あうぬ アキガナイ あうら アツタラ  
 あがる 退散スル あうぬ アキガナイ あうら アツタラ  
 あとら ソノヘシ あうら シカヘシ あうら ウハキナ名  
 あとら ソコモト あそび オヤマ あづ 不快  
 あとら 朝臣なり あそび オヤマ あづ 不快

あいかき  
 アキナキノ音便  
 アキワキ音便  
 ワレアレワケリ  
 アケリ  
 無分別也

あかい キ、合セ あま 戌亥ノ風  
 あらぬ ソウデナイ あやね ワケモナウ あやめ ワカチ  
 あや ナントモシレヌ。サマノワルイ あや フシギナクケシカラヌ あや ワケナシニ  
 あふ 逢ジセツ あふ 荷ヒ棒 あふ オチメニナル  
 あふ ホカス あふ アサネ あさ 朝明ケ  
 あさ ヤリツバナシニスル あさ アサネ あさ 朝明ケ  
 あさ クイモノヲサガス あさ 漁スル あさ アキレル  
 あさ アサツテ あゆ アヤカル あせて アサウナツテ  
 四言  
 あいた アイキヤウ あいた アイキヤウ あいた アイソナシ  
 あつ サワギマハル あつ ムラクスル あつ カルグシウ

あが ヒヨハイ  
 え ああらの店

あふり 老翁云  
敢テシガキマモ也  
思ヒ切テ云出シトモ  
ドモ云兼テ打出  
ニクキヲ云

ハリアイナク兵カノヌケタヤヤナハ

あふり テモドヨカ あふり アイソガナイ  
テモチブサタ あり カク 数トリ

あり 世 在セノトキ あがき アナタサマ あら アカルイ

あらし ワキミ あら 夜明ノ星 あら ウハキナ

あだめ ウハキラシ あだ ウイタモノ  
ハカナイモノ あら セワラヤク

あらし 足シロ あら ネホリハホリ  
ノツタムシヤウニ あら 守人形

あらし エニクヤ あら アヤカシイ  
シイ あら 心アテ

あらし アラソウ あら ロンヲスル  
アラソウ あら アサハカニ  
フエシリヨチ

あらし ウカレテ出  
アルク あら イヂワルウ あら ワケガシ  
ムヤクチ

あらし フシギナ あら 心エチガイ あら アブナイ

あらし ワルウ変スル あら 心ワルイ あら 源核核よおほん心も  
あやまりてとあり

あまぎ 天一ハイ あま ノツテキテ  
アマヘル あま 天人

あけ 夜明マヘ  
カリ あけ 幕 あけ ステモノニセヌ  
ルク

あふ ユカシミガナイ あふ アホカリモノ あふ ウカレテ出ア  
ルク

あふ ヒヨクト  
ゲシキガナイ あふ ウチアガツテ  
ケダガイ あふ ヒシヨウミ  
セテ

あふ ヒシノヨイ人 あふ アキレタ  
ヂヤ あふ 毎朝

あふ ハツキリ あふ アサイ心 あふ ワルウイッ

あふ シヤレル あふ ダマス あふ アキレル  
トホウニクル

あふ アルキブリ あふ 鶴 あふ ワルイキヌ

五言

あふ 愛キヤウ あふ カルグシウ  
ノロツコイ あふ ユカシミガ  
ナイ

あーらふ アキラフ あらり ヒヨハイ あらる レイニスル

あぢきあき ニガクシイ ユカシミガナイ ありぢき ノツタニナイ キドク

ありくて ダンクノ 其上デ ありそめぬ ドウデナク ありぬ スマサレル アルヤウデナ

あるがえ イヤガウ あるどする チソウスル あいた セハシナウ

あうの水 仏へ供ル水 あうさぬ ツイチヨット カリソノ あたま 敵タワル、ニラマル、

あくらぎ アツタラモノ フシイ あそび アソビゴトノ タネ あつら イヒツケル

あつら ムツカシイ ウヤクトシタ あどゆ シワニナル モソル あら 源菜ノきはあつじえ ちとせり

あぢう ヤレオソレ オヤ あらざらん 死デカラ あら アラクマシイ

あら マヘビロカラ カネテ あげつら 論スル あら アヤカリニクイ

あて 時をくノ あさ 朝ハヤウ あさ あさまけよ 毎朝く

あさぼらけ 夜アケ あさぎ 朝ノソウシ あさ 朝ノ菜ヲツム

あさ 麻ヲホス あさ 朝飯 あさ 中宮

あ 足モヤスゾズ

六言 あいたちりふま、ナキ、アイヤヤウ

ありての アトノアトマデ あ アルヤラナイヤラ

あ 正直ナ心 あ ムカシ

あ 外心 あ キラヘタテル

あ アチラムキノカ あ 踏哥ノ節會

あ オ、ハライタク あ 念比ニ

あ 毎朝く あ 毎朝毎晩

あ

あひよあひて 折モヲリト  
あひねだのこ アテニシガタイ  
あせも志とぐ 汗モビツタリ

七言

あはのあとはつこ ミヅクサイ  
ありてのちハ シマイノハテハ  
ありしよりげふ アリシヨリマツテ  
あつてはくらる イヒツケル  
あつてはくらる 世間へロケシスル  
あまのさえんづり ゲヒシナモノイヒ  
あさぐらのあえ 神樂哥ノ声  
あつてはくらる ユキモドリニ  
あつてはくらる 一方ハヨケレバ一方ガ  
ワルウテ

八言ヨリ

あつてはくらる 心残りガナイ  
あつてはくらる ナニツケレバ

○さの部

二言

さは ソウナラデハ さは タクサム  
さと サット さち サイワイ  
さる ノク さを マツサラ  
さよ 夜 さた ロンハン  
さう 領分 さく ヨケル  
さま ナリフリ さげ ツキモノ  
ヤウス 病気  
さえ 学文ノキリヨウ  
ゲイノウ。オウリ



さす ソウシテ  
さす 小網  
さす ソノウニサテモ  
サルホトニ

さす ヲラシメル  
さす 心ザス  
メザス

三言

さはつこ 女ノ月ヤシ  
さはつこ サミツカへ  
さばれ ソウナラソウヨ

さぶき ウツテツケタ  
さぶき 下ヒシ  
さと 前ヒヤウ

さとね リツハナ  
さとね ネル  
さつは サテソレハ

さうー ソウトモ  
カシコイ  
さうー ケシコ  
ざれて シヤレテ

されは サテソレハ  
されど ソウジヤケレト  
さぞめ サツク

さそふ サソウ  
さつや カリ人ノ矢  
さつき 五月

さつを カリ人  
さらぬ ヨンドコロナイ  
さらぬ 事收テ  
ネカラ

さらで ソウテナシニ  
さらば ソシナラハ  
さのこ ソノウニバカリ

さらる ヨケル  
さやぐ ヤカマシイ  
さやう ハツキリ

さやし ハツキリト  
さこそ ソレコソハ  
さえご 木ノ枝

さても ソレデモ  
さては ソウシテミダラ  
さゆれ ヒエル  
風月霜うらら

さーも ソレホドモ  
さすが サレドモ  
ヤツハリ

四言

さいふの 仕合  
さいぬひ セツカム  
さばらう ハラク  
赤道  
ハラク  
松夏の子らさ

さばり ソレホド  
さつとて ソレナラド  
云テ  
さつとも ヨモヤ  
ソウアラウトモ

さぬらく ネル  
さるがう チヤリ  
ドウケ  
さるべき ウツテツケタ

さるやう ソノウケ  
子細  
さるとめ 田ウエ女  
さうら カシコダテ

赤道  
フチ  
シヨ云

○ひの部

二言

ひづナルコ  
山田のひづヌル、

ひづカハク

ひすアイダ

三言

ひろめ昆布

ひろゆ日食スル

ひろろヨハくトシタ  
ヨウチナ

ひとま人ノミヌマ

ひとよ先夜

ひとひ先日

ひとろワレバカリ

ひろま日中

ひぐみヒトクセ

ひがら日次

ひそむモノシツカニ  
負ラシカメル

ひねろ又ヒモノスル  
源手ぢり

ひがろ此ゴロ

ひごと毎日

ひさろ法外  
非常ろり

ひめてヒソウシテ  
カクシテオイテ ひじろ聖人

ひくとトクト

ひぐき仰山ナキコエ  
オト

四言

ひこみち

ひりう

ひまひ

ひとのひ正月七日

ひりきオナジヤウニ

ひとかどヒトキリヤウ

ひとや人ノ用支

ひとづま人ノ女房

ひとすぢワキノモフラス  
一筋

ひとづて又聞

ひとふ一丈

ひとざう親ルイ申

ひせ先年

ひてヒトシホ  
ソノウヘ

ひぢり泥

ひぢ手ミチカ

ひぢハリヒチ

ひそむハカナイ  
蜚蜚ろり

みまミマ  
ミナ  
ミマ

ひがヒトクセ  
ヘンクツ

ひがイガンダ

ひたカクシガナイ

ひねヒガナフ日

ひらめヒバク

ひら天幕

初オチンタマ  
枕込  
註引  
タ心

ヒタゴモリ  
常木  
ヨス  
息  
タヤ  
ケナ  
タヤ  
キコ  
ナケ  
ミハ  
ヤ  
オシ  
直故  
ツマ  
故ユ  
ヤニ  
ヤゴ  
ナラ  
モリ  
コモ

ひんぐき	髪サキ	ひんねき	フツガウ イガラシイ	ひのたて	東西
ひのぬき	南北	ひまねき	イソガシイ	いぢんき	アカヂノニ キ
ひこぼし	セタノ男星	いさぎ	ナカイ	ひきぎ	杖ノ封ノ
ひめぢく	カクミテオク	ひめぢく	秘事	ひきま	カヒコノユ
ひぐらぐ	フチラタク ハリヒヂ	ひもろぎ	カリノ宝殿	ひすま	ヨコレモ アラウ
五言	ひささ	ひささ	原 イコダ		
ひとあられ	丹シヤウ	ひとわりぎ	外開ノ丸	人わり	不外開ナ
人まぎれ	人サワギ	ひとだのめ	人タマシ	ひげね	ミスボラ シイ
ひくえん	人ソダ	ひとたぐ	人チガヒ	ひくし	ミグルシイ
ひめめ	今ラハバ カル	ひとめえ	人ラシウ スル	ひくえん	サイドスル ヘラスクウ

ひとりご	ヒトリ ゴト	ひとりぶし	ヒトリネ	ひとりて	ツクネント
ひと	オナジ 位	ひと	一ハ	ひと	一ツイ
ひと	遊女	ひと	アマサケ	ひと	凡ガフク
ひと	ヘシクツチ	ひたお	サシムカイ	ひと	ヒダノ国カラ 出ル大ユ
ひこ	引シリガ ケル	ひと	供ノ車 副車	ひと	原抄 カタヨツテ
六言					
ひとり	オナジコ ノ口	ひとり	イチヅナ コノ口		
ひとり	エリキライ スル	ひとり	ヒクイコ ノ口		
ひた	引コム	ひた	バツトシテ シマリ		ガナイ
ひき	シタテル コシラヘル	ひき	ナガイアイ ダ		

ひきかたぐらう ヒキノケル

ひきかたぐらう テシガウキヤウニヒク  
筆上り

ひぐらのけ代 太平ノ神代

ひぐらぎをく リキミカヘツテヲル

七言

ひきかたぐらう

ひこぎくやさし 人ギノガヨイ

ひこかづならぬ 人ナミテナイ

ひこぎくあやめ 人ノシタテナイ

ひこぎくあやめ 人ノシタテナイ

○もの部

二言

もら 勝負ナシ

もや 母屋

もしモ

もひ 水

もろ 番スル

モレル  
又ケル

三言

もろき ヨハイ

もはら モツハラ

もどく モドク

もちひ 餅

もちろ

ロケシスル  
アイダカラデル

もふウ サイチウ

ものす 何スル

ものー イカシイ

もぎう 花ヤ葉ヲツタ  
原竹川が木

そゆめ メガデル  
草木の落ユズリ

そーハ アルヒハ  
又ハ

もふ 百歩

四言

もろく ミナク  
ノコリナク

もどく バガユヒ

もろく

もろく トモド

もどく

もろく

もろく 前妻

もろく 十五夜ノ月

もろく サイソクスル  
ハジメル

ものき

イヤキナ  
キブシヤウナ  
モノヂヤニ

ものけ ツキモノ  
タリ。病気

ものから

モノナガラ  
ものけ ナンヂヤゾイ

もろく ウゴクスル

もてぬ

トリアツカウ  
キヤウオウスル  
もてぬ トリアツカヒ

うーとりイロクノ鳥

五言

うらぶら 心ハイ モギル ものけき 位ガナイ

ものし 倭ガアル モエルナラ モエ次第ヨ シツト マケギライ メガデル 春ノ草木ニ

えんばもえ モエルナラ モエ次第ヨ ヒツケル ソヘル ミヤノヤ 珠重スル

うらぶら 鶯ヤナニヤ カヤノ鳥 このえんド

六言

ものねざし モトノスジヤウ このあやめ ハジメノコロ

もちひのむ 餅ノガミ ものけぢめ モノ、ワカチ

ものあやめ モノ、ワカチ ものあやめ モノアラソイ

ものむ ムサクサトシテ イル このくた 車ノツイテ

ものほ ラチノアカヌ このくま サル処へユク

ものざ 画草幣 このくま カク カク カク

七言

ものく ネカラクサツテ ユク このわ ナレギソウニ

ものより 外ノモノヨリモ このや イヒグサ

ものず 鴉ノクイモ このけ ヒヤウバンノタネ

八言

ものひ クチガワルイ

○せの部

一言

せ 兄。夫。カ。ど。を。せ。し。又。他。人。を。ま。さ。し。て。せ。し。り。

せ 場所 時節  
あ。を。せ。し。り。

二言

せど ウラノ戸ロ

せぬ オツト

三言

せらゝ シキツテ

せうの 世ノ中  
バシヨ

せうと 兄

せめて ビドウ  
チカヨツテ

せめく シカリツケル

四言

せんごい 庭ノウエゴミ

せうそこ 書状  
タヨリ

せうえん ユサン

せいらぎ セハナギ  
小溝ウリ

五言

西宮記 大宣旨 小宣旨 国宣旨 宣旨ノ目アリ  
通鑑 綱目 註 天子之余 曰宣旨 又曰宣令

せんどり 代筆

代筆 休アカシ 夕キリ 宿ナドニウ 又キ内侍日記 宮ノ内方ヨリ  
オ、セガキ 宣旨 仰カキニテキ 元ハ天子ノ余ヲウケ其内代筆ヲルヨリ  
ウツリテタムノ代筆ニモオノハナニ

六言

せんかぬき シカタガナイ

せんすぬき シカタガナイ

十一言

せうさいくとし コイノネガウ  
双ホノツクリ

○すの部

二言

すら ヤツハリ  
てよふこ

すむ スンデラル

すむ ソウテ井ル  
男女偶居ナリ

すく 好色

すけ 出家

すき 家来  
徒者ウリ

サモアルマシキナ  
ニ何故トナク覺  
エスニモルナク

三言

すはま 嶋ダイ ずて 一同ニ ずかす さまス

すた ぐ ヨリアツマル すくセ アトノ母 インネン すげい ロモトガワルイ

すさ ぶ ヤシダリマナシタリ。ありすさし入吹すさし入り。面肌この

すさ かり 荒 かり あり吹めしすはふきさるも。進歩の。ちむけさつは止す

すさ みる ナグサミ すみる 居処 すもつ トリ残シの鳥の 巣のよりき

すい ら アテモナシニ メツタニ ナのこ 無一物シ

四言

すぶら ぎ 天皇 すぶら ぎ シカタガナイ すりすも 修理スル ツクロウ

すが やら サツソク すが かく コマカイテラヒク すが どり 魚漁

そ人屋

すか たら 即座ニ すく よろ ジヤウフ カケカマハヌ すげ け スゲナウ アイソナウ

すさ べい フキゲシナ スゴイ すさ めぬ キニス、マヌ 賞クワンセヌ すさ ちゅ キ、イル 賞クワンスル

すさ い び 色ゴノミ モノコノミ すさ も の 好色人 凡流人 すさ び ち ユキトホツテ シマイニクウ

すく けて ス、ビテ 原ツナト 次ニノ喜カ次所ノコ すす ちゅ 心

五言

すぶら ぶ ソツトイヌル すく じ サツハリトシタ スラクトシタ すく じ ズカクト

すや つ ぐら ソイツラ。源玉。人をつや すき じ 好色ラシイ

すさ び かく 好色 大す いたく 心 色ゴノミ だら ち すす ら は 一 ムサトマル ナレ

す だ だ だ ス、ケテ すす ちゅ 原 柏木 俗ニクスミこそ、心也 適ふ及心也

六言

すゞねありて アハテル

七言

すこーやうらう 嬢妹ヤウス おくまやうのさゝる 経ヨム声

すめばすめぬく 佳デミレハスマル すゞめいんどうさ 夕方

八言

すまひがめく声 年ヨリノ 伊ヒすけひうきくわらつき 年ヨリノ物イヒ

*Faint handwritten text in the background of the right page.*

伊勢山田

河崎惣大夫著

天保十五年甲辰六月

京都風月莊左衛門

發行書林

伊勢津雲出屋伊十郎

江戸岡田屋嘉七



